

令和6年度

当初予算(案)主要施策・事業補足資料

5. 令和6年度当初予算 主要事業の要求一覧

補足資料
ページ

予算案概要
掲載ページ

I 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」

1. 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり

新規	● 企業の新規事業創出強化パッケージ	1	10
	● 中小企業デジタル化推進事業	1	10
拡充	● 中小企業事業成長力強化支援事業	2	10
拡充	● スタートアップ支援事業	2	10
	● 企業立地推進事業	3	11
拡充	● 雇用対策等事業	3	11
	● 歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり	4	11
拡充	● 岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業	4	11
新規	● 路面電車のネットワーク化	5	12
拡充	● 商店街等の魅力向上・活性化支援事業	5	12
	● 市街地再開発事業の促進	6	12
拡充	● 活力ある農業の振興	6	12
拡充	● 有害鳥獣による農作物被害等への対策(イノシシ等)	7	13
拡充	● 観光資源をいかした観光振興事業	7	13
拡充	● 日本遺産活用推進事業(再掲)	8	13
拡充	● インバウンド誘客促進事業	8	14
	● 移住定住促進事業	9	14

2. コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり

	● 地域の未来づくり推進事業	10	15
拡充	● 地域おこし協力隊事業	10	15
	● 公共交通高齢者・障害者運賃割引事業	11	15
	● 交通結節機能強化(高島駅・上道駅)	11	15
	● 新たな生活交通の確保事業	12	16
	● 自転車先進都市の推進	12	16
	● 道路ネットワークの充実・強化	13	16
	● 緑のボリュームアップ(再掲)	13	16
	● 快適な住環境整備	14	17
	● 瀬戸内市新火葬場整備事業	14	17

3. 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり

拡充	● 「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業(再掲)	15	18
拡充	● 歴史遺産等を活用した観光誘客事業(再掲)	15	18
	● 岡山城西の丸周辺広場整備推進事業	16	18
拡充	● 文学によるまちづくり推進事業	16	19
	● おかやまマラソン	17	19
拡充	● 国民スポーツ大会冬季大会	17	19
拡充	● 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の開催準備	18	19

II 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」

4. 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり

拡充	● 児童手当の拡充	19	20
	● 子育て環境の施設整備推進事業	19	20
	● 保育士確保対策	20	20
拡充	● 放課後児童健全育成事業	20	20
	● 産後ケア事業	21	21
	● 出産・子育て応援給付金	21	21
	● 子ども医療費助成事業	22	21
拡充	● 困難を抱える子どもとその家庭への支援	22	21
拡充	● 就学援助制度の対象者の拡大(再掲)	23	22
	● 児童虐待防止の推進	23	22
	● 女性が輝くまちづくり事業	24	22
	● 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト	24	22

5. つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり

	● 魅力ある授業づくり推進事業	25	23
	● 問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業	25	23
	● 魅力ある教員の確保事業	26	23
	● 学校業務アシスト事業	26	23
拡充	● 部活動地域移行モデル事業	27	24
	● 学校給食費管理運営事業	27	24
	● 学校特別教室空調設備整備事業	28	24
	● 学校給食施設再整備事業	28	24
拡充	● GIGAスクール構想によるICT活用支援事業	29	25
	● 新教育研究研修センター(仮称)整備事業	29	25
	● 夜間中学設立事業	30	25
	● 岡山中央中学校区公民館(仮称)整備事業	30	25

6. 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり

	● SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業	31	26
	● 区のまちづくりの推進	31	26
新規	● 窓口多言語サービス対応支援事業	32	26
新規	● 外国人市民と地域がつながる災害対応スキルアップ事業	32	26

Ⅲ 全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」

7. 住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり

拡充	● 健康寿命延伸事業	33	27
拡充	● がん患者アピアランスサポート事業	33	27
	● 生涯活躍就労支援事業	34	27
	● フレイル対策事業	34	27
拡充	● 介護予防センター事業	35	27
新規	● 支え合い活動の推進	35	28
拡充	● 在宅介護総合特区～AAAシティおかやま～の推進	36	28
	● 在宅医療・介護連携推進事業	36	28
拡充	● 認知症サポーター活動促進事業(チームオレンジ)	37	28
新規	● 認知症伴走型支援事業	37	28
新規	● 難聴高齢者に対する補聴器購入費用助成	38	29
拡充	● 地域共生社会の推進(重層的支援体制整備事業)(再掲)	38	29
拡充	● 障害者就労支援事業	39	29
	● 生活困窮者等自立支援事業(再掲)	39	29
拡充	● 野犬対策事業	40	29

8. 地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり

	● 下水道・河川等による浸水対策事業	41	30
	● 新庁舎整備事業	41	30
	● 新庁舎周辺施設整備事業	42	30
	● 道路施設の長寿命化事業	42	31
	● 用水路等転落防止対策事業	43	31
	● 水道施設・管路耐震化等更新事業	43	31
	● 下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業	44	31
	● 地域防災力強化事業	44	32
	● 消防署所適正配置事業	45	32
	● 水難救助訓練施設整備事業	45	32
新規	● 救急隊増隊事業	46	32

9. 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり

	● 地球温暖化対策事業	47	33
	● プラスチック資源分別回収・リサイクル事業(再掲)	47	33
	● ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業	48	33

3つの将来都市像実現のベースとなる都市経営の視点

10. 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営

新規	● スマート窓口事業	49	34
	● 業務改革推進事業	49	34
拡充	● 公共施設予約システム導入事業	50	34
	● 外部専門人材活用事業	50	34
	● 情報発信力強化事業	51	34

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	企業の新規事業創出強化パッケージ					新規
事業の趣旨・目的	ウィズコロナからアフターコロナへの転換、物価高騰等、企業の経営環境が大きく変化するなかで、市内産業の持続的発展のため、企業の新たな価値を創出する取組(新規事業創出)を様々な角度から支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 新規事業創出基礎支援 ワークショップやセミナー、メンタリング・伴走支援等を通じ、新規事業創出の基本的な部分を支援するとともに、成果報告会を通じ、成果を横展開 オープンイノベーション活用支援 オープンイノベーションのためのワークショップ、パートナーとのマッチング等の伴走支援の実施、選定したパートナー企業との実証により、新規事業創出を後押しするとともに、成果報告会を通じ、成果を横展開 <p>※ 2カ年にわたって上記の支援を実施</p> <p>【R6年度予算のポイント】 様々な角度からの新規事業創出支援をパッケージとして展開することで相乗効果を図る</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	9,000 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(14,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	9,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先		内線 4513	
担当者	企業立地推進担当課長(ものづくり振興担当) 藤田 知子				直通 086-803-1329	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	中小企業デジタル化推進事業					
事業の趣旨・目的	中小製造事業者等の大きな課題である「人手・人材不足」「労働生産性向上」に対応するため、IoT・AI等先端技術の導入や、ITの効果的な活用、クラウドサービス導入、市内IT事業者とのマッチング等の支援を行い、デジタル化やDXを促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> IOT・AI等先端技術導入支援事業 ・導入効果の高いIoT・AI等選定のためのコンサルティングや事前検証に対する補助 ・上記補助または独自で事前検証を行ったIoT・AI・ロボット等の導入に対する補助 IT利活用支援事業 ・IT活用を希望する企業に専門家を派遣し、経営課題分析とITツール等の選定を支援 ・上記支援を通して、選定したITツール等の導入に対する補助 クラウドサービス等導入支援事業 デジタル化に取り組む事業者に伴走し、クラウドサービス等の導入を支援 DX推進マッチング事業 専門家派遣によるデジタル化の課題整理や、その結果に基づいた市内IT・ロボット事業者等とのマッチングを実施 <p>【R6年度予算のポイント】 事業者のデジタル化の状況に対応した、きめ細やかな支援事業を実施</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	96,400 千円 (96,400 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(96,400 千円)		地方債	0 千円	一般財源	96,400 千円
担当課	産業振興課		連絡先		内線 4513	
担当者	企業立地推進担当課長(ものづくり振興担当) 藤田 知子				直通 086-803-1329	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	中小企業事業成長力強化支援事業					拡充
事業の趣旨・目的	中小企業の生産性向上・競争力強化を図るため、省人化や省力化等への設備投資にグリーン枠を新設します。また、円滑な事業承継を実現するため、支援人材の育成、潜在的ニーズの発掘、民間のM&Aマッチングプラットフォーム等を活用した成約までを伴走支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中小企業設備投資等支援事業【拡充】 生産性向上・競争力強化による事業成長に資する設備投資に係る経費の一部を補助 (1)補助対象者 市内の中小企業・小規模事業者 (2)補助内容 省人化・省力化等につながる設備投資(グリーン枠を新設) 2. 事業承継・M&A支援事業【新規】 後継者不在に直面する中小企業のM&Aによる事業承継を支援 (1)事業承継を支援する人材育成研修の実施 (2)譲渡側企業の潜在的ニーズを発掘 (3)事業承継の意識啓発のため事業承継セミナーの実施 (4)M&Aマッチング～成約に至るまで伴走支援 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生産性向上・競争力強化や脱炭素化に資する前向きな設備投資を促進 2. 後継者不在に直面する中小企業の円滑な事業承継を支援 					
事業費 (前年度当初予算額)	109,000 千円 (100,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(122,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	109,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 二ノ宮 和人				直通 086-803-1323	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	スタートアップ支援事業					拡充
事業の趣旨・目的	岡山市の経済成長の担い手として期待されるスタートアップへの支援メニューを実施することにより、スタートアップが創出され成長が促進される環境づくりを、ももたろう・スタートアップカフェ(ももスタ)で取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタートアップ支援拠点運営事業【拡充】 地元金融機関・商工団体・岡山市で構成された官民連携組織により「ももスタ」を運営 2. スタートアップ支援事業 (1)起業家の掘り起こし・裾野の拡大につながるイベントの開催 (2)起業家の創出・事業成長のための集中支援プログラムの実施 3. GovTech Challenge OKAYAMAの実施 スタートアップと市が協働して、オープンイノベーションの手法により、行政・社会課題の解決に取り組むことで、スタートアップの成長と市の課題解決を目指すプログラムを実施 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <p>スタートアップ支援拠点「ももスタ」にイノベーション創出拠点としての機能を付加</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	120,000 千円 (100,000 千円)	財源内訳	国県支出金	58,960 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(120,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	61,040 千円
担当課	創業支援・雇用推進課		連絡先		内線 4515	
担当者	課長 河合 祥次				直通 086-803-1342	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	企業立地推進事業					
事業の趣旨・目的	地域経済の活性化や雇用の創出を図るため、製造工場、物流施設、本社・中四国支店、IT・デジタルコンテンツ産業等の誘致や、市内既存工場の再投資・拠点強化を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業立地促進奨励金 製造工場等の立地企業に対する補助 2. 物流施設誘致促進奨励金 物流施設の立地企業に対する補助 3. 本社・中四国支店等立地推進事業補助金 本社、中四国支店等広域的拠点、サテライトオフィスの立地企業に対する補助 4. IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業補助金 IT・デジタルコンテンツ産業等の立地企業に対する補助 5. 再投資・拠点強化促進奨励金 戦略的再投資、拠点強化及び職場環境改善を行う市内既存工場等に対する補助 <p>【R6年度事業のポイント】</p> <p>地域未来投資促進法の基本方針改正を踏まえ、本市の立地優位性等をいかした企業誘致を推進</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	285,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(今年度当初要求額)	(1,292,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	285,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先		内線 4513	
担当者	企業立地推進担当課長 藤田 知子				直通 086-803-1328	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	雇用対策等事業					拡充
事業の趣旨・目的	市内中小企業等の人材確保を支援することで、企業活動の活性化を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 就職氷河期世代の正規雇用化を支援 (1)正規雇用に向けたスキルアップ研修の実施 (2)合同企業説明会や職場見学等による企業と求職者のマッチングの実施 2. 主に新規学卒者等を対象とした合同企業説明会を開催 3. 学生と市内企業で働く若手社員との交流会を開催 4. 企業の情報と働きやすい職場づくりに取り組む企業の記事をまとめた冊子とwebサイトを作成し、市内学生等に情報提供 5. 子育て中の方を対象とした就職相談会と、パートタイム等短時間での勤務を希望する方を対象とした企業説明会を開催 6. 外国人留学生と市内企業とのマッチングイベントやセミナーの開催、外国人雇用に関する企業向けアンケート調査を実施【新規】 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <p>新たに外国人留学生等をターゲットにした支援メニューを実施</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	51,350 千円	財源内訳	国県支出金	22,500 千円	その他	500 千円
(今年度当初要求額)	(43,590 千円)		地方債	0 千円	一般財源	28,350 千円
担当課	創業支援・雇用推進課		連絡先		内線 4515	
担当者	課長 河合 祥次				直通 086-803-1315	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり					
事業の趣旨・目的	まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、官民連携による公共空間活用の推進、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 歩いて楽しいまちなかの空間創出 下石井公園の魅力向上等による居心地の良い空間づくりや、その空間を活用した官民連携の賑わいづくり 緑のボリュームアップ 街路樹や公園樹木の質向上のための管理・街路樹更新等 旭川かわまちづくり 桜並木の保全のほか、石山公園の有効活用による賑わいの創出 西川魅力賑わい創出 これまでの民間主体の西川緑道公園界隈での賑わいづくりの更なる推進 <p>【R6年度予算のポイント】 回遊性向上のための賑わいづくりや中心市街地等の街路樹再生によるまちなかの魅力向上</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	105,416 千円 (155,200 千円)	財源内訳	国県支出金	10,000 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(106,061 千円)		地方債	1,300 千円	一般財源	94,116 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3681	
担当者	課長 青木 寛享				直通 086-803-1395	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業					拡充
事業の趣旨・目的	まちなかの魅力向上や賑わい創出を図ることを目的に、回遊性の向上、ひいては中心市街地の活性化に資するよう、公共交通の利便性向上を進めます。路面電車の岡山駅前広場への乗り入れは、利便性向上や中心市街地での回遊性向上につながります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>駅前広場整備及び交差点改良に係る地下街補償、整備工事、軌道工事等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)地下街補償 (2)地下街補強工事 (3)駅前広場工事 (4)軌道工事(補助金) (5)公共交通案内所兼待合所・長庇整備【拡充】 					
事業費 (前年度当初予算額)	3,308,000 千円 (1,707,900 千円)	財源内訳	国県支出金	1,569,778 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(3,289,388 千円)		地方債	1,438,500 千円	一般財源	299,722 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 金川 伸也				直通 086-803-1374	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	路面電車のネットワーク化					新規
事業の趣旨・目的	岡山芸術創造劇場ハレノワの整備等の土地利用の変化を踏まえ、中心市街地における更なる移動の円滑化を図るため策定した「岡山市路面電車ネットワーク計画」に基づき、路面電車のネットワーク化に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 路面電車の延伸・環状化 路面電車の延伸・環状化に係る事業計画作成へ向けた検討					
事業費 (前年度当初予算額)	20,000 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	10,000 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(25,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,000 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 金川 伸也				直通 086-803-1374	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	商店街等の魅力向上・活性化支援事業					拡充
事業の趣旨・目的	商店街や商業集積エリアの魅力向上・活性化のため、賑わいづくりや老朽化したアーケード等施設整備等への補助と併せて、未活用店舗対策や新たな担い手の創出・育成を支援します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 商店街等の魅力向上・活性化に必要な経費について補助 (1)商店街賑わいづくり支援事業:商店会が実施する売上向上の取組を支援 (2)商店街サポートアイデア協働事業:商店街を舞台として外部団体が商店会と協働して行う売上向上の取組を支援 (3)商店街基盤整備事業:商店会が維持管理するアーケード、LED等の改修・設置補助 (4)商店街空き店舗対策事業:出店に必要な店舗改修費補助 (5)地域商業グループ活動支援事業:商店街以外で連続した商業圏域が形成されているエリアの売上向上の取組を支援 2. 未活用店舗の調査及び課題解決支援・リノベーション費用補助【新規】 3. 商業者育成塾の開催【新規】 4. 商店街応援協力隊の導入【新規】 【R6年度予算のポイント】 ・新たに未活用店舗調査及び課題解決支援と併せてリノベーション費用を補助 ・新たに商業者育成塾を開催 ・新たに商店街応援協力隊を導入					
事業費 (前年度当初予算額)	104,400 千円 (90,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(104,400 千円)		地方債	52,200 千円	一般財源	52,200 千円
担当課	産業振興課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 二ノ宮 和人				直通 086-803-1323	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	市街地再開発事業の促進					
事業の趣旨・目的	駐車場等の低未利用地が多く分散している中心市街地において、土地の高度利用と都市機能の更新を進めるため、市街地再開発事業によって民間活力を後押しし、高次都市機能や居住機能の充実・強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 市街地再開発事業費 市街地再開発組合等が施行する再開発事業に対して、良好な都市環境や賑わいを創出するための助言・指導と補助金による支援 ＜対象地区＞ 駅前町一丁目2番3番4番地区 蕃山町1番地区 表町三丁目15番地区 表町一丁目1番地区 天神町10番地区</p> <p>2. 市街地再開発調査費 市街地再開発事業等を検討する初動期の地区権利者が組織する研究会等の自主的なまちづくり活動への助言・指導と助成金による支援</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	4,678,000 千円 (4,273,260 千円)	財源内訳	国県支出金	2,820,939 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(4,678,363 千円)		地方債	1,654,200 千円	一般財源	202,861 千円
担当課	市街地整備課		連絡先		内線 3651	
担当者	都市再開発担当課長 若松 達史				直通 086-803-1378	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	活力ある農業の振興					拡充
事業の趣旨・目的	新規就農者や意欲ある農業者への支援を行うとともに、農産物のブランド化を進め、持続可能で儲かる農業に向けた基盤づくりとともに競争力の強化を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. きめ細やかな新規就農サポート体制による支援 (1)就農相談や就農体験の情報提供等による支援や、研修中に受けられる資金を交付 (2)次世代を担う新規就農者に、就農直後の経営確立を支援する資金を交付 (3)雇いたい農家と働きたい人のマッチングを促進する支援</p> <p>2. 経営改善に取り組む意欲ある農業者への支援 (1)生産拡大に向けた設備導入や省力化機械・施設等の整備を補助 (2)担い手への農地集積・集約化を推進するための支援</p> <p>3. 農産物のブランド化に向けた取組 (1)岡山市産農産物の首都圏でのPRや販売促進活動の実施 (2)生産者団体等の販売促進経費の支援</p> <p>4. 環境保全型農業の推進 (1)有機農業の面積拡大を図るため、環境保全型農業に取り組む農業者を支援 (2)食と農業のこれからを考えるワークショップ等の開催【新規】</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	182,300 千円 (245,780 千円)	財源内訳	国県支出金	122,864 千円	その他	7,984 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(185,534 千円)		地方債	0 千円	一般財源	51,452 千円
担当課	農林水産課		連絡先		内線 4540	
担当者	課長 石村 琢哉				直通 086-803-1346	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	有害鳥獣による農作物被害等への対策(イノシシ等)					拡充
事業の趣旨・目的	有害鳥獣被害軽減のため、地域ぐるみでの効果的な対策を目指した専門家等による支援を実施するとともに、侵入防止柵設置助成、捕獲柵(檻)設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する助成を行い、総合的な対策を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 侵入防止柵設置助成【拡充】 防護柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵、トタン柵など)の設置に係る経費を補助 2. 捕獲柵(檻)設置助成 捕獲柵(檻)の購入に係る経費を補助 3. 捕獲活動を行う駆除班の活動支援 猟友会駆除班の活動に対して活動班員数や活動実績に応じて奨励金を支給 4. 捕獲に対する助成 捕獲及び狩猟により捕獲した有害鳥獣の頭数に応じて奨励金を支給 5. 野生鳥獣被害実態調査の実施 アンケートやヒアリング調査に基づき、市内の被害状況を把握 6. ICTを活用した捕獲システムの活用 ICTを活用し、捕獲活動の支援を行い、駆除班の負担を軽減					
事業費 (前年度当初予算額)	100,000 千円 (100,000 千円)	財源内訳	国県支出金	36,149 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(100,197 千円)		地方債	0 千円	一般財源	63,851 千円
担当課	農林水産課		連絡先		内線 4542	
担当者	農林水産企画調整担当課長 水岡 克也				直通 086-803-1345	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	観光資源をいかした観光振興事業					拡充
事業の趣旨・目的	歴史や文化財をはじめとした観光資源をいかし、ソフト・ハード事業を実施することで、観光誘客を図るとともに、観光客や市民に本市の歴史遺産等の価値や魅力を伝えていきます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業【拡充】 2. 歴史遺産等を活用した観光誘客事業【拡充】 3. 日本遺産活用推進事業【拡充】 4. 各エリアにおける主な観光施設整備等【拡充】 (1)備中足守まちなみ館展示リニューアル事業 (2)藤田千年治邸保全事業 (3)浦間茶臼山古墳整備事業 (4)亀山城跡観光駐車場調査事業 (5)八丈岩山トイレ整備事業 (6)西大寺観音院トイレ整備事業 (7)建部町八幡温泉郷観光トイレ及び三本松前観光トイレ改修事業 (8)吉備路周遊バス事業					
事業費 (前年度当初予算額)	607,157 千円 (448,011 千円)	財源内訳	国県支出金	149,868 千円	その他	113,616 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(624,898 千円)		地方債	179,600 千円	一般財源	164,073 千円
担当課	観光振興課		担当課		プロモーション・MICE推進課	
担当者	課長 板野 利泰		担当者		課長 宮本 貴司	
担当課	教育委員会事務局文化財課		担当課		教育委員会事務局文化財課	
担当者	課長 草原 孝典		担当者		課長 菅野 孝典	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	日本遺産活用推進事業(再掲)					拡充
事業の趣旨・目的	平成30年度認定の日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」及び追加申請予定の日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の構成文化財等を活用して地域の活性化、観光誘客等を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進事業 (1)日本遺産について理解を深める講演会等の実施 (2)体験プログラムの実施及び情報発信 (3)動画の制作及び動画を活用した情報発信 2. 史跡造山古墳群保存整備事業 (1)造山古墳後円部保存整備工事(崩落部分の復元) (2)造山古墳指定地の公有化 (3)範囲確認のための発掘調査 3. 日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」追加認定に向けた事務手続き業務等【拡充】					
事業費 (前年度当初予算額)	174,446 千円 (197,900 千円)	財源内訳	国県支出金	98,528 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(175,918 千円)		地方債	51,100 千円	一般財源	24,818 千円
担当課	プロモーション・MICE推進課 内線 4534		担当課 教育委員会事務局文化財課 内線 3875			
担当者	課長 宮本 貴司 直通 086-803-1333		担当者 課長 草原 孝典 直通 086-803-1611			

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	インバウンド誘客促進事業					拡充
事業の趣旨・目的	令和4年10月から外国人観光客の日本入国制限が緩和され、インバウンドが急速な回復をしています。また、2025年に大阪・関西万博が開催されることから、岡山への誘客促進に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 個人旅行者に対するアプローチ【拡充】 OTA(Online Travel Agent)を活用したFIT(Foreign Independent Tour)向け宿泊促進事業 2. 2025年大阪・関西万博を意識したプロモーション 関西からの誘客を推進するため、交通と観光地を合わせて情報発信 3. 岡山市外国語版観光パンフレットの改訂					
事業費 (前年度当初予算額)	68,600 千円 (59,196 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(103,819 千円)		地方債	0 千円	一般財源	68,600 千円
担当課	プロモーション・MICE推進課		連絡先 内線 4534			
担当者	課長 宮本 貴司		直通 086-803-1333			

事務事業名	移住定住促進事業					
事業の趣旨・目的	移住・定住希望者に対し、ニーズに沿ったきめ細やかな情報の提供体制や移住相談・支援、移住後の支援体制の充実を図ります。 県や連携中枢都市圏域の市町と連携し、本市への移住・定住を促進します。					
事業の概要	【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談会への出展 ・日常的な移住相談対応 ・移住支援に関する情報発信 ・おかやまぐらし相談センターの運営 ・企業面接に要する交通費補助 ・お試し住宅(民間賃貸物件)利用補助 ・東京圏からの移住費補助 ・周辺地域移住者へのテレワーク環境整備補助 ・二拠点居住者等への住居費補助 ・岡山市移住・定住支援協議会による移住定住支援 					
事業費	95,000 千円	財源内訳	国県支出金	8,700 千円	その他	2,300 千円
(前年度当初予算額)	(105,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	84,000 千円
(今年度当初要求額)	(89,778 千円)					
担当課	市民協働企画総務課		連絡先		内線 3288	
担当者	移住定住支援担当課長 篠田 由美子				直通 086-803-1335	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	地域の未来づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	地域住民をはじめ、NPO法人や企業等の多様な主体による、地域活力の創出や生活サービスの維持を目指し、持続可能な「コミュニティビジネス」の創出など、様々な地域課題の解決に取り組む活動を支援します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 地域の未来づくり推進事業補助金 地域の活性化、地域課題の解決に向けた事業に対する補助 2. 地域活力創出事業補助金 地域の活性化や担い手の掘り起こしを目的とした、事業の試作・試行に対する補助 3. 個別支援の実施 専門家やアドバイザーの派遣による活動計画づくりや事業継続の支援 4. 地域の担い手の育成 ・地域の未来づくり推進事業補助金活用者の事例紹介 ・コミュニティビジネスに関する講演会等の開催					
事業費 (前年度当初予算額)	162,200 千円 (182,500 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	161,400 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(162,327 千円)		地方債	0 千円	一般財源	800 千円
担当課	事業政策課		連絡先		内線 3590	
担当者	課長 森 博臣				直通 086-803-1042	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	地域おこし協力隊事業					拡充
事業の趣旨・目的	人口減少・高齢化の進行により、地域活動を担う人材不足が懸念されていることから、「地域おこし協力隊」制度を活用し、三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、地域の活性化や課題解決の取組を促進します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 令和5年度から継続して活動を行う隊員(建部(吉田)、金山寺、牧山各1名)及び令和6年度から新たに活動する隊員への支援 ・報償費 ・地域おこし協力隊活動補助金 地域協力活動に必要な経費に対する支援 2. 隊員の市内での起業等に対する支援 ・地域おこし協力隊員起業等支援補助金 【R6年度予算のポイント】 新たに商店街応援協力隊を導入(再掲)					
事業費 (前年度当初予算額)	58,300 千円 (44,600 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(58,399 千円)		地方債	0 千円	一般財源	58,300 千円
担当課	事業政策課	内線	3590		担当課	北区役所総務・地域振興課
担当者	課長 森 博臣	直通	086-803-1042		担当者	課長 生崎 章
					内線	4190
					直通	086-803-1655
担当課	産業振興課	内線	4520			
担当者	課長 二ノ宮 和人	直通	086-803-1323			

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	公共交通高齢者・障害者運賃割引事業					
事業の趣旨・目的	人口減少や高齢化が進行する中、公共交通の必要性は高くなっており、高齢者等の日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっていることから、自動車を運転できない高齢者や障害者の公共交通利用促進のため運賃割引を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>路線バス・路面電車を対象に、高齢者・障害者運賃割引を実施 (R3年10月から実施中)</p> <p>(1)高齢者(65歳以上)・障害者の運賃割引(半額)を実施 (2)障害者定期券の割引を実施</p> <p>※割引(市負担)の利用条件</p> <p>①岡山市民 ②割引用専用カードでの利用 ③乗車・降車のいずれかが岡山市内</p>					
事業費	564,900 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	257,368 千円
(前年度当初予算額)	(676,300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	307,532 千円
(今年度当初要求額)	(566,388 千円)					
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 金川 伸也				直通 086-803-1376	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	交通結節機能強化(高島駅・上道駅)					
事業の趣旨・目的	乗降客数が多い駅にもかかわらず、駅前広場が未整備である駅について、駅前広場等の整備により利便性及び安全性を向上させ、交通結節点機能の強化を図っていくことで、人や公共交通中心の社会への移行を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 高島駅 南口駅前広場整備工事</p> <p>2. 上道駅 (1)南口エレベーター整備工事 (2)南口駐輪場用地補償</p>					
事業費	382,600 千円	財源内訳	国県支出金	142,286 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(31,100 千円)		地方債	185,400 千円	一般財源	54,914 千円
(今年度当初要求額)	(386,386 千円)					
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 金川 伸也				直通 086-803-1376	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	新たな生活交通の確保事業					
事業の趣旨・目的	人口減少や高齢化が進展するなか、公共交通不便地域において、高齢者等の日常生活を支える移動手段として、新たな生活交通を確保する取組を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>地域住民主体で地域ごとの特性に応じた生活交通の運行を計画し、試験運行を実施するなかで実際のニーズを把握し、運行改善を行いながら、本格運行を実施</p> <p>生活交通の運行に対する補助</p> <p>(1)本格運行 灘崎地域迫川地区、瀬戸地域千種地区、津高地域馬屋上・野谷地区 上道地域角山地区、上道地域城東台・草ヶ部地区、牧石地域牧山地区</p> <p>(2)試験運行 山南地域幸島地区、山南地域朝日地区、津高地域横井地区</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	25,000 千円 (25,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(25,510 千円)		地方債	0 千円	一般財源	25,000 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 金川 伸也				直通 086-803-1376	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	自転車先進都市の推進					
事業の趣旨・目的	「岡山市自転車活用推進計画」に基づき、誰もが自転車を“安全”で“快適”に“楽しく”使うことができる都市『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、各種自転車施策を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 自転車通行空間整備事業 自転車通行空間ネットワークを形成する路線について、道路状況等を踏まえた整備等を実施</p> <p>2. 自転車駐車場整備事業 交通結節点(鉄道駅・バス停)における駐輪場整備促進</p> <p>3. コミュニティサイクル事業 自転車の更新やラックの修繕等を行い、現在のサービス水準を維持して継続運用</p> <p>4. サイクリングルート事業 市内のサイクリングルート(吉備路・吉備高原)マップの更新等を実施</p> <p>5. 自転車ルール・マナー関係事業 放置自転車防止啓発指導や、自転車の交通ルール・マナー向上に向けた活動を実施</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	209,800 千円 (166,300 千円)	財源内訳	国県支出金	23,945 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(214,799 千円)		地方債	19,200 千円	一般財源	166,655 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 金川 伸也				直通 086-803-1376	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	道路ネットワークの充実・強化					
事業の趣旨・目的	中心市街地への流入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消・交通混雑の緩和に資する外環状線・中環状線の整備や、企業立地・物流等の経済活動、観光コンベンション等の広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化を引き続き重点的に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 環状道路の整備</p> <p>(1) 中環状線 都市計画道路下中野平井線の旭川橋梁の橋脚工事を推進</p> <p>(2) 外環状線 県道岡山赤穂線のJR軌道部アンダーパス工事を推進 市道江並升田線の事業用地取得を推進</p> <p>2. 広域交通網の整備</p> <p>(1) 美作岡山道路の山陽自動車道への接続に向け、ジャンクション等の整備を推進</p> <p>(2) 山陽自動車道吉備スマートインターチェンジの24時間化・大型車対応への機能強化を推進</p>					
事業費	3,713,900 千円	財源内訳	国県支出金	1,945,700 千円	その他	272 千円
(前年度当初予算額)	(3,719,954 千円)		地方債	1,567,400 千円	一般財源	200,528 千円
(今年度当初要求額)	(4,338,207 千円)					
担当課	道路計画課		連絡先		内線 3640	
担当者	課長 深井 真介				直通 086-803-1696	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	緑のボリュームアップ(再掲)					
事業の趣旨・目的	歩きたくなるまちなかづくりを推進するため、街路樹の質、ボリュームを向上させる取組を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 中心市街地の街路樹再生についての取組の継続 樹木が持つ、本来の美しい姿を目指した街路樹管理の継続</p> <p>2. 街路樹再生プログラム(第2期)に向けた取組 樹木が持つ、本来の美しい姿を目指した街路樹の管理や街路樹の更新等</p> <p>【R6年度予算のポイント】</p> <p>街路樹再生プログラム(第2期)における街路樹更新についての検討</p>					
事業費	27,400 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(43,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	27,400 千円
(今年度当初要求額)	(27,400 千円)					
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3680	
担当者	公園緑地担当課長 入矢 泰成				直通 086-803-1392	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	快適な住環境整備						
事業の趣旨・目的	「岡山市住生活基本計画」に基づき、人口減少や少子高齢化に伴う居住ニーズの変化を把握しつつ、市営住宅の適切な管理の推進など住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保に取り組むとともに、総合的な空家対策の推進等、既存住宅ストックの活用促進及び良質な住宅ストックの形成を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 1. 市営住宅維持管理 居住の安定と福祉の増進に寄与するため、市営住宅の適切な維持管理を実施 2. 空家等適正管理支援事業 ・空家の適正管理や利活用を促すために、空家法に基づく特定空家等については除却や応急措置に対して、その他の空家等についてはリフォーム、家財等処分及び空家診断に対して、所有者等の自主的な取組を支援 ・将来的な空家の発生抑制のため、地域の方々と連携し「空き家を生まないプロジェクト」を実施 ・空家等実態調査 空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴い、管理不全空家等を把握するため、空家等の実態調査を実施						
事業費 (前年度当初予算額)	1,116,024 千円 (1,050,113 千円)	財源内訳	国県支出金	237,584 千円	その他	703,650 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(1,121,999 千円)		地方債	114,800 千円	一般財源	59,990 千円	
担当課	住宅課	内線	4660	担当課	建築指導課	内線	4610
担当者	課長 船守 秀樹	直通	086-803-1466	担当者	課長 大森 均	直通	086-803-1410

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	瀬戸内市新火葬場整備事業					
事業の趣旨・目的	将来の火葬需要への対応と災害時等のリスク分散を図るため、瀬戸内市との広域的な連携による火葬場の整備を進めます。					
事業の概要	【事業内容】 瀬戸内市新火葬場の本体整備 (瀬戸内市と事務の委託による連携整備) [整備期間 令和2年度～令和6年度] 供用開始 令和7年度					
事業費 (前年度当初予算額)	244,540 千円 (358,239 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(244,540 千円)		地方債	220,000 千円	一般財源	24,540 千円
担当課	生活安全課	連絡先		内線	3230	
担当者	課長 大谷 浩二			直通	086-803-1277	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業(再掲)					拡充
事業の趣旨・目的	令和の大改修を終えた岡山城一帯で、「歴史を伝える城、集う城」のコンセプトを体現する事業を実施し、誘客や賑わい創出を図るとともに、岡山のまちの礎を築いた戦国宇喜多家の人物に焦点を当てた事業を展開します。また、史跡本来の姿を復元整備していきます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 岡山城一帯でイベント等を開催し、「集う城」を体現 (1)烏城灯源郷等のイベントや岡山城一帯に賑わいを創出する企画を実施 (2)インバウンドをはじめとした観光客向けに、日本文化を感じることができる体験型イベントを開催 (3)県外や海外からの誘客を図るプロモーション活動を実施 2. 戦国宇喜多家の人物像を新たな視点で描いた大河ドラマの誘致を目指すとともに、地元の誇りを醸成し、先人たちの魅力を全国に向けて発信【拡充】 3. 史跡岡山城跡保存整備事業 (1)史跡岡山城跡の石垣修理 (2)内下馬門・太鼓櫓整備に係る基本計画策定					
事業費	177,000 千円	財源内訳	国県支出金	35,843 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(180,000 千円)		地方債	28,700 千円	一般財源	112,457 千円
(今年度当初要求額)	(178,052 千円)					
担当課 観光振興課	内線 4532	担当課 教育委員会事務局文化財課	内線 3875			
担当者 課長 板野 利泰	直通 086-803-1332	担当者 課長 草原 孝典	直通 086-803-1611			

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	歴史遺産等を活用した観光誘客事業(再掲)					拡充
事業の趣旨・目的	岡山市の歴史・文化遺産の魅力及びその価値やエピソードなどを観光的な視点を踏まえてわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. AR(拡張現実)を活用した周遊促進【拡充】 (1)スマートフォン等のアプリで動作するARコンテンツの制作 (2)制作済みのコンテンツと新たに制作するコンテンツを組み合わせ、市内の周遊を促進 2. 特設サイトの管理保守運営【拡充】 令和4年度に制作した「レキタビ」サイトの情報更新やストーリーの追加 3. 新たな倭国論(古墳時代における吉備と大和の二頭政治)のPR【拡充】 (1)歴史雑誌等に特集記事を掲載 (2)テレビ番組の作成・放映等 4. 史跡万富東大寺瓦窯跡整備事業 史跡整備に向けての発掘調査					
事業費	29,408 千円	財源内訳	国県支出金	1,750 千円	その他	11,360 千円
(前年度当初予算額)	(25,211 千円)		地方債	0 千円	一般財源	16,298 千円
(今年度当初要求額)	(30,808 千円)					
担当課 プロモーション・MICE推進課	内線 4534	担当課 教育委員会事務局文化財課	内線 3875			
担当者 課長 宮本 貴司	直通 086-803-1333	担当者 課長 草原 孝典	直通 086-803-1611			

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	岡山城西の丸周辺広場整備推進事業					
事業の趣旨・目的	まちなかの魅力と賑わい、回遊性の向上を図るため、岡山城西の丸周辺の市有地(旧内山下小学校跡地、岡山市民会館、旧NHK岡山放送会館跡地)の広場整備を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現況測量と用地測量を実施 2. 隣接する石山公園の再整備計画の検討業務を実施 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広場整備の推進 ・石山公園の再整備に向けた検討の着手 					
事業費	10,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(20,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,000 千円
(今年度当初要求額)	(10,648 千円)					
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3681	
担当者	課長 青木 寛享				直通 086-803-1395	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	文学によるまちづくり推進事業					拡充
事業の趣旨・目的	ユネスコ創造都市ネットワーク(文学分野)への加盟をいかして、国内外の都市との交流を盛んにし、先人の作品・歴史風土に目を向けるとともに創造活動の活発化を促し、「歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり」を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民の郷土の文化に対する誇りや愛着の醸成【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関や民間等との協働 ・文学フェスティバルの規模を拡大して実施 ・岡山ゆかりの作家等と連携した取組を推進 2. 国内外への情報発信(プロモーション効果・都市ブランド向上)【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ創造都市ネットワーク国際会議において本市の取組をPR ・「文学創造都市おかやま」情報誌発刊 ・動画、ポスター、パンフレット等による情報発信の強化 3. 創造活動の活発化【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・専門分野の人材育成 ・作家の滞在期間の拡大や、地元との関わりを強化 4. 坪田議治文学賞及び市民の童話賞関連事業の実施 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟をいかした交流の促進 ・情報発信による認知度の向上 					
事業費	38,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	3,000 千円
(前年度当初予算額)	(18,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	35,000 千円
(今年度当初要求額)	(33,000 千円)					
担当課	文化振興課		連絡先		内線 3740	
担当者	課長 熊代 健一				直通 086-803-1054	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	おかやまマラソン					
事業の趣旨・目的	「おかやまマラソン2024」を、市民・県民総参加のもとで「走る」「みる」「支える」大会として開催します。また、大会の開催を通じ、岡山市及び岡山県の魅力を発信し、観光誘客や産業振興につなげるにより、地域の活性化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 「おかやまマラソン2024」開催経費 岡山県ほか関係団体と共同して、日本陸連公認コース(フルマラソン)を使用した都市型大規模マラソン大会を開催。併せて、大会前日、当日の両日には、主会場周辺で「おかやまマラソンEXPO」を開催し、岡山のご当地グルメや、特産品等の物販、各地域の情報発信等を実施</p> <p>2. 「おかやまマラソン2025」開催準備経費 次回大会の広報宣伝、運営計画や運営マニュアルの改訂、スポンサー募集やエントリーサイト構築といった開催準備を実施</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	80,725 千円 (80,343 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(80,725 千円)		地方債	0 千円	一般財源	80,725 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先	直通 086-226-7907		
担当者	マラソン事務局担当課長 有森 一雄					

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	国民スポーツ大会冬季大会					拡充
事業の趣旨・目的	西日本初の開催となる第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会を開催し、本市における競技力の向上及び冬季スポーツへの関心の向上につなげます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>岡山県及び倉敷市とともに、大会開催に向けた準備や大会の運営を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同実行委員会の開催 ・関係団体等との連絡調整 ・ボランティアの募集 ・広報活動 ・競技会場の設営(仮設物の設置など) ・役員、選手団等の輸送・宿泊に関する業務 ・式典及び競技大会の運営 <p><大会概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会期：令和7年1月26日(日)～2月5日(水) 11日間 ・実施競技 岡山市・・・アイスホッケー、ショートトラック 倉敷市・・・アイスホッケー、フィギュアスケート 					
事業費 (前年度当初予算額)	67,607 千円 (3,332 千円)	財源内訳	国県支出金	28,125 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(67,607 千円)		地方債	0 千円	一般財源	39,482 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先	内線 4740		
担当者	課長 唐井 努			直通 086-803-1616		

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の開催準備					拡充
事業の趣旨・目的	令和7年7～8月に中国5県で開催される全国高等学校総合体育大会開催競技のうち、岡山市が会場となるバレーボール(女子)、バスケットボール、柔道競技について大会開催準備を進め、大会開催に向けた機運醸成を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>競技大会開催に向けた体制作りや機運醸成に資する事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山市実行委員会の設立・開催 ・関係団体等との連絡調整 ・競技運営計画の検討 ・先催市大会視察 ・大会実施要項の作成 ・競技別ポスター図案の募集 					
事業費	1,800 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(746 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,800 千円
(今年度当初要求額)	(1,911 千円)					
担当課	スポーツ振興課		連絡先		内線 4740	
担当者	課長 唐井 努				直通 086-803-1616	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	児童手当の拡充						拡充
事業の趣旨・目的	次代を担う全ての子どもの育ちを支える基礎的な経済支援として、令和6年12月支給分から児童手当の拡充を行います。						
事業の概要	【事業内容】 児童手当の拡充 ・所得制限を撤廃 ・対象者を高校生年代までに拡充 ・第3子以降(多子加算)を3万円に拡充 ・支払回数を年6回に改正 ・多子加算の加算期間を第1子が22歳になる年度末までに延長						
事業費 (前年度当初予算額)	11,968,000 千円 (10,581,000 千円)	財源内訳	国県支出金	10,120,795 千円	その他	0 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(12,002,905 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,847,205 千円	
担当課	こども福祉課		連絡先		内線 4780		
担当者	課長 友末 さより				直通 086-803-1221		

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	子育て環境の施設整備推進事業						
事業の趣旨・目的	幼稚園と保育園を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 施設配置の最適化に向けた整備・幼保一体化の推進 1. 令和6年度市立認定こども園整備対象園 ・西大寺認定こども園(仮称) ・御野認定こども園(仮称) ・幡多認定こども園(仮称) ・南輝認定こども園(仮称) ・野谷認定こども園 ・芳田認定こども園(仮称) ・福浜・平福認定こども園(仮称) 2. 市立施設の民営化に伴う施設整備 ・施設整備補助金(加茂学区こども園、馬屋下学区こども園、豊学区こども園) ・園舎解体工事(六区保育園)						
事業費 (前年度当初予算額)	3,241,000 千円 (3,347,000 千円)	財源内訳	国県支出金	368,730 千円	その他	5,800 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(3,287,222 千円)		地方債	2,113,100 千円	一般財源	753,370 千円	
担当課	こども園推進課		連絡先		内線 4731		
担当者	課長 逢澤 雅子				直通 086-803-1430		

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	保育士確保対策					
事業の趣旨・目的	待機児童の解消及び保育の質の向上のため、喫緊の課題である保育士の確保を推進します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 民間保育士等処遇改善事業 民間保育士等を対象とする平均約2%の賃金改善を実施 2. 保育士宿舍借り上げ支援事業 新たに採用した保育士等を対象とした宿舍の借り上げを実施する事業者に対する補助 3. 保育支援者配置助成事業費補助金 民間保育士の業務負担軽減のための保育支援者や、登園時等の重大事故が発生しやすい時間帯のスポット的な支援員を配置する事業者に対する補助 4. 奨学金返済支援事業 保育士の奨学金返済のための費用に対する補助を、経過措置として交付決定済みの人を対象として継続					
事業費 (前年度当初予算額)	407,000 千円 (432,000 千円)	財源内訳	国県支出金	120,948 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(409,860 千円)		地方債	0 千円	一般財源	286,052 千円
担当課	保育・幼児教育課		連絡先		内線 4720	
担当者	課長 富岡 博之				直通 086-803-1228	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	放課後児童健全育成事業					拡充
事業の趣旨・目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全な育成を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 市立の放課後児童クラブに位置付けたクラブの持続的かつ安定的な運営 ・対象クラブ数 67クラブ 2. 地域主体で実施する放課後児童クラブの質の改善の推進等 ・開所時間、開所日数の延長、障害児の受入推進 ・支援員の配置等に要する費用の補助 3. 放課後児童クラブ施設の量の確保等【拡充】 ・待機児童解消に向けた専用施設の建設や特別教室のタイムシェア等の施設整備 4. 児童クラブの人員の確保等【拡充】 ・支援員等の職業の周知と募集の広報 ・市立の放課後児童クラブにおける支援員等の確保と定着に向けた手当の導入 5. 民間事業者の支援による受け皿の確保【拡充】 ・待機児童対策にかかる届出済民間クラブへの補助 ・対象学区において、民間事業者の新規参入等を促進するための補助を新設					
事業費 (前年度当初予算額)	4,312,000 千円 (3,243,300 千円)	財源内訳	国県支出金	2,259,958 千円	その他	651,346 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(4,486,449 千円)		地方債	368,400 千円	一般財源	1,032,296 千円
担当課	地域子育て支援課		連絡先		内線 4758	
担当者	課長 若狭 暢宏				直通 086-803-1589	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	産後ケア事業					
事業の趣旨・目的	産後の母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、健やかな育児を行えるよう、医療機関や助産所、居宅において、産後の母子に休養の機会を提供し、心身のケアや育児サポートを行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>医療機関や助産所、居宅において、産婦の母体管理及び生活面の指導、心理的ケア、授乳指導、沐浴等の育児指導、乳児の世話、発育・発達チェック、健康上の観察等を実施</p> <p><対象者></p> <p>市内に住民票のある方で、産後1年未満の母親と乳児</p> <p><実施方法></p> <p>短期入所型、通所型</p> <p>利用者が県内の医療機関や助産所へ宿泊もしくは日帰りで入所</p> <p>居宅訪問型</p> <p>助産師が利用者の居宅を訪問</p>					
事業費	25,600 千円	財源内訳	国県支出金	12,800 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(13,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	12,800 千円
(今年度当初要求額)	(25,600 千円)					
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 森 公造				直通 086-803-1251	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	出産・子育て応援給付金					
事業の趣旨・目的	妊娠期から出産・子育てまでの一貫した伴走型の相談支援と一体的に行う経済的支援として、「出産・子育て応援給付金」を支給します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>妊娠、出生を届出後に「出産・子育て応援給付金」を現金給付</p> <p><対象者></p> <p>市内に住民票のある方で、妊娠又は出生の届出をした方</p> <p>※各届出後の面談時に申請</p> <p><支給額></p> <p>妊婦1人あたり 5万円</p> <p>子ども1人あたり 5万円</p>					
事業費	530,600 千円	財源内訳	国県支出金	441,666 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(600,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	88,934 千円
(今年度当初要求額)	(530,600 千円)					
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 森 公造				直通 086-803-1251	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	子ども医療費助成事業					
事業の趣旨・目的	子どもの医療費の全部または一部を支給し、子どもの健康の保持及び増進に寄与するとともに、児童福祉の向上を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 子ども医療費助成の実施 ・乳幼児、小学生の通院及び入院医療費を全額助成(自己負担 無料) ・中学生、高校生の通院医療費を一部助成(自己負担 1割) ・中学生、高校生の入院医療費を全額助成(自己負担 無料) 2. 中学生、高校生の特定医療に対する通院医療費助成の実施 ・小児慢性特定疾病 ・自立支援医療(育成医療・更生医療・精神通院医療) ・指定難病 ※高校生とは、在学の有無に関わらず18歳に達した日以後の最初の3月31日までの者					
事業費 (前年度当初予算額)	3,398,300 千円 (2,446,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	500,000 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(3,497,562 千円)		地方債	0 千円	一般財源	2,898,300 千円
担当課	医療助成課		連絡先		内線 5720	
担当者	課長 池永 亨				直通 086-803-1219	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	困難を抱える子どもとその家庭への支援					拡充
事業の趣旨・目的	子どもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を越えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 子どもの学習サポート事業(通所型、訪問・遠隔型) 生活困窮世帯の子どもへの学習支援や、保護者への生活環境改善等に関する支援 (1)通所型 市内全区の会場で中学生を中心に学習支援を実施 (2)訪問・遠隔型 タブレット端末を貸し出し、訪問とオンラインを組み合わせ支援 2. 子どもの居場所づくり促進事業 子どもの居場所づくり相談窓口、立ち上げ補助、アドバイザー派遣、支援情報の配信等 3. 岡山市奨学金給付事業 4. 養育費履行確保支援事業 相談会の開催、養育費の取決めや保証契約締結の支援 5. 就学援助費等支給事業【拡充】 経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に学用品等の就学援助費等を支給 6. 子どもの貧困対策推進プラン策定					
事業費 (前年度当初予算額)	1,083,000 千円 (1,140,367 千円)	財源内訳	国県支出金	101,764 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(1,133,566 千円)		地方債	0 千円	一般財源	981,236 千円
担当課	こども福祉課	内線	4780	担当課	生活保護・自立支援課	内線
担当者	課長 友末 さより	直通	086-803-1221	担当者	課長 出原 晋一郎	直通
担当課	教育委員会事務局就学課	内線	3880			
担当者	課長 松本 豊	直通	086-803-1587			

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	就学援助制度の対象者の拡大(再掲) 拡充					
事業の趣旨・目的	就学援助制度について、現在の国公立小・中・義務教育学校及び中等教育学校(前期課程)に加えて、新たに私立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者を支給対象とします。					
事業の概要	<p>【事業内容】 経済的な理由で就学困難な公立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者に対して、就学援助費を支給するほか、特別支援学級等に通学する児童生徒の保護者に対して、特別支援教育就学奨励費を支給</p> <p>【R6年度予算のポイント】 就学援助費について、市内に居住する児童生徒の多様な進路選択を支援するため、対象者を拡大 <R6年度以降の対象者> 国公立小・中学校等に在籍する児童生徒の保護者に加え、新たに私立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者を追加</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	897,000 千円 (945,000 千円)	財源内訳	国県支出金	53,497 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(944,509 千円)		地方債	0 千円	一般財源	843,503 千円
担当課	教育委員会事務局就学課		連絡先		内線 3880	
担当者	課長 松本 豊				直通 086-803-1587	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	児童虐待防止の推進					
事業の趣旨・目的	令和5年度から拡充した虐待から子どもを守る体制を継続し、児童福祉法の改正の動向を踏まえながら、児童虐待予防・早期発見に向けた取組を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】 国の補助制度を活用しながら、下記事業の実施により、児童虐待予防・早期発見に向けた取組を推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. SNS活用相談支援事業 子どもや保護者がSNSを通じて相談できる環境の整備 2. 虐待通告等電話相談受付事業 休日夜間における虐待通告や養育相談等の受付体制の整備 3. 子育て世帯訪問支援事業 支援の必要な家庭等に対する家事援助等の支援 4. 子育て家庭見守りサポート体制構築事業 地域のNPO法人等と連携し、地域での支援・見守り体制を強化 5. 法的対応機能強化事業、子どもの権利擁護推進事業 弁護士の活用による困難事例への対応強化、子どもの意見をその後の支援に反映させるための弁護士による聴取等 					
事業費 (前年度当初予算額)	85,700 千円 (93,800 千円)	財源内訳	国県支出金	45,116 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(86,265 千円)		地方債	0 千円	一般財源	40,584 千円
担当課	こども福祉課	内線	4780	担当課	こども総合相談所	内線
担当者	課長 友末 さより	直通	086-803-1223	担当者	所長 宮野 美保子	直通
						5592
						086-803-2525

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	女性が輝くまちづくり事業					
事業の趣旨・目的	女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別等にかかわらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面でいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 女性活躍推進事業 企業向け女性活躍シンポジウムの開催及び認証企業制度の普及啓発 2. 女性活躍に向けたトータルサポート事業 女性が活躍し男女共に働きやすくするための集客型及び講師派遣型セミナーの実施 3. 女性の就労支援事業 ライフステージの変化により離職した女性や非正規雇用女性がデジタルスキルを習得するとともに、希望する形での就労につながる支援の実施 4. 大学生のためのキャリア形成応援事業 大学生を対象に、ロールモデルの体験を基に仕事と家庭生活の両立をイメージしてもらい、働き続ける意識の向上を図るための出前講座の実施 5. 困難を抱える女性への支援事業 困難を抱える女性を対象に、電話およびSNS相談、居場所づくりなどのきめ細やかな支援の実施					
事業費 (前年度当初予算額)	14,720 千円 (14,600 千円)	財源内訳	国県支出金	8,859 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(14,800 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,861 千円
担当課	女性が輝くまちづくり推進課		連絡先		内線 3735	
担当者	課長 長谷川 千晶				直通 086-803-1115	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト					
事業の趣旨・目的	大学生の人口比率が高い岡山市の強みをいかして、大学生等が、新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスにチャレンジする取組を支援し、地域づくりの次代を担う人材が地域に住み続け、活躍するまちづくりを目指します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 活動経費補助 (1)対象者 岡山市内の大学・短期大学・専門学校や岡山市内・近隣の大学等の教職員を代表とした学生3名以上で構成されるグループ (2)対象事業 岡山市または連携中枢都市圏の連携市町の課題解決のための取組や、小規模ビジネスにチャレンジする取組 2. 中間報告会や活動報告会の実施 活動の進捗等の共有や参加学生間の交流を目的として、中間報告会や活動報告会を実施					
事業費 (前年度当初予算額)	7,300 千円 (7,400 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(7,376 千円)		地方債	0 千円	一般財源	7,300 千円
担当課	政策企画課		連絡先		内線 3584	
担当者	地方創生・政策調整担当課長 岡本 浩司				直通 086-803-1043	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	魅力ある授業づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	学力調査や質問紙調査を効果的に活用して、学習指導と生徒指導の両面から児童生徒を理解し、よりよい授業づくりを進めることで、第2期岡山市教育大綱で目指す「5つの力」を育成します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 学びづくり推進プロジェクト <ol style="list-style-type: none"> 中学校区で一貫した教育の推進 学力調査等の分析を元にした授業研究会へ講師を派遣 学力調査及び質問紙調査の活用 結果分析を元にした授業改善や、児童生徒の学習改善 「デジタル教科書の活用」及び「デジタル採点システムの導入」 ICTを活用した、授業づくりの推進及び教材研究・生徒と向き合う時間の捻出 英語教育推進事業 <ol style="list-style-type: none"> 外国青年招致事業 小・中・義務教育学校に外国語指導助手を配置し、チームティーチングを実施 生徒の英語力向上事業 客観的な生徒の英語力評価、教員の見取りの力の向上及び指導改善につなげる <p>【R6年度予算のポイント】 デジタル採点システム導入により、教材研究・生徒と向き合う時間を捻出</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	265,500 千円 (262,900 千円)	財源内訳	国県支出金	22,786 千円	その他	283 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(271,401 千円)		地方債	0 千円	一般財源	242,431 千円
担当課	教育委員会事務局学校指導課		連絡先		内線 3844	
担当者	課長 西山 径				直通 086-803-1591	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業					
事業の趣旨・目的	子どもたちが安心して学校生活を送れるように、支援を必要とする子どもやその保護者に対して、相談や援助を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生徒指導関係事業 質問紙を使って、子どもの適応感を把握し、学級づくりに活用するなど、すべての子どもたちの健全な成長を促し、現在および将来における自己実現を図っていくための自己指導能力の育成に向けた施策を計画・実施 特別支援教育支援員配置事業 障害のある児童生徒のために、学習・移動支援などで学校生活をサポート 不登校児童生徒支援員配置事業 不登校の未然防止を図るため、別室登校等の児童生徒の支援を実施 スクールカウンセラー配置事業 いじめ、暴力行為、不登校などの課題に対し、児童生徒や保護者が相談しやすい体制を構築 					
事業費 (前年度当初予算額)	475,054 千円 (469,718 千円)	財源内訳	国県支出金	46,077 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(482,584 千円)		地方債	0 千円	一般財源	428,977 千円
担当課	教育委員会事務局教育支援課		連絡先		内線 3845	
担当者	課長 竹中 茂樹				直通 086-803-1592	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	魅力ある教員の確保事業					
事業の趣旨・目的	教員採用試験において志願者が減少しているなか、教員の魅力等の広報の充実と採用試験の見直しにより志願者数を増やし、更なる良い人材の確保を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 採用試験情報、教員の魅力、働き方改革、待遇等の情報を一体的に展開するためのサイトの新設 利便性を向上させ、志願者数を増加させるための、出願等の電子化や説明会等のオンライン化 現役教員を対象とした採用試験の実施 既存の採用試験とは別枠で、現役教員を対象に採用試験を実施し即戦力を確保 柔軟な採用試験の実施 大学3年次での受験の導入や筆記試験を第一次試験のみにするなど、採用試験を柔軟化 					
事業費 (前年度当初予算額)	10,810 千円 (8,300 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(10,810 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,810 千円
担当課	教育委員会事務局教職員課		連絡先		内線 3839	
担当者	課長 齋藤 靖				直通 086-803-1563	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	学校業務アシスト事業					
事業の趣旨・目的	教員の業務の一部を軽減することで、教員が本来の専門性をいかした業務に専念できるとともに、子どもと向き合う時間を確保し、教育環境の向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>学校規模に応じてアシスト職員を配置し、印刷業務や配付物の仕分け等を教員に代わって行うことで、教員の負担軽減を継続</p> <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級数の増加に伴う、配置時間数の増加 					
事業費 (前年度当初予算額)	108,000 千円 (105,000 千円)	財源内訳	国県支出金	35,000 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(173,986 千円)		地方債	0 千円	一般財源	73,000 千円
担当課	教育委員会事務局教職員課		連絡先		内線 3839	
担当者	課長 齋藤 靖				直通 086-803-1563	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	部活動地域移行モデル事業					拡充	
事業の趣旨・目的	将来にわたって、子どもたちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことのできる機会を確保します。また、学校における働き方改革も推進します。						
事業の概要	【事業内容】 1.指導者派遣モデル事業【拡充】 一般社会人や大学生を指導者として派遣 2.競技団体モデル事業【新規】 競技団体から指導者を派遣 3.地域クラブモデル事業【新規】 部活動ではなく、地域クラブとして地域指導者が指導 4.ニュースポーツモデル事業【新規】 部活動にない競技やニュースポーツ等を体験できる場を提供 5.部活動指導員配置事業 部活動指導員をモデル中学校に集中配置						
事業費 (前年度当初予算額)	20,339 千円 (13,300 千円)	財源内訳	国県支出金	1,024 千円	その他	2,260 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(25,143 千円)		地方債	0 千円	一般財源	17,055 千円	
担当課	スポーツ振興課	内線	4736	担当課	教育委員会事務局保健体育課	内線	3850
担当者	部活動地域移行担当課長 片岡 保夫	直通	086-803-1614	担当者	課長 藤井 健介	直通	086-803-1594

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	学校給食費管理運営事業					
事業の趣旨・目的	教職員が本来の専門性をいかし、子ども一人ひとりと向き合う時間等を確保するため、学校給食費について、教育委員会が保護者から直接徴収する方法に変更します。					
事業の概要	【事業内容】 1.徴収方法の変更 学校給食費を公会計化し、教育委員会が、保護者から直接徴収し管理 2.デジタル技術の活用 保護者の利便性向上、手続きの簡素化のため、給食への申込、口座登録、納付決定通知書を原則ペーパーレス化してオンラインで申請及び通知					
事業費 (前年度当初予算額)	3,583,000 千円 (57,200 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	3,514,706 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(3,629,400 千円)		地方債	0 千円	一般財源	68,294 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先		内線 3850	
担当者	課長 藤井 健介				直通 086-803-1595	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	学校特別教室空調設備整備事業					
事業の趣旨・目的	近年の異常気象・異常高温への対策として、児童生徒及び教職員の健康面に配慮するとともに、より授業に集中できる学習環境及び職場環境の改善を目的に、小中学校の特別教室へ空調設備を整備します。					
事業の概要	【事業内容】 小中学校の特別教室への空調設備整備 ・整備期間 令和6年度～令和7年度 ・令和7年夏前までの供用開始を目指す					
事業費 (前年度当初予算額)	4,977,800 千円 (52,200 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	5,200 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(4,977,876 千円)		地方債	4,972,600 千円	一般財源	0 千円
担当課	教育委員会事務局学校施設課		連絡先		内線 3807	
担当者	課長 幸 勲治				直通 086-803-1576	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	学校給食施設再整備事業					
事業の趣旨・目的	将来にわたって安全で安心な学校給食を安定的・継続的に提供するため、学校給食施設の再整備を推進します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 新岡山学校給食センター(仮称)整備事業 現岡山学校給食センター(中区赤田)が建築後約50年を経過し老朽化しておりPFI手法の活用により、中区海吉地区に新岡山学校給食センター(仮称)を整備 令和8年2学期供用開始 2. 建部学校給食センター安全対策事業 建部学校給食センターは、建築後約50年を経過し、また、耐震基準を満たしていないため、安全で安定的に給食を提供できるよう早期に安全対策を実施 3. 学校給食施設再整備計画策定 計画的かつ円滑に給食調理場の再整備を推進するための全体計画を策定					
事業費 (前年度当初予算額)	178,000 千円 (91,700 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(180,328 千円)		地方債	146,600 千円	一般財源	31,400 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先		内線 3850	
担当者	課長 藤井 健介				直通 086-803-1595	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	GIGAスクール構想によるICT活用支援事業					拡充
事業の趣旨・目的	GIGAスクール構想で1人1台端末を配備している学校に対して、ICTの更なる活用を促進するための運用支援や人的支援を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1人1台端末などのICT活用の促進に向けた環境の充実 小・中学校の大型提示装置の更新、デジタルAIドリルと授業支援ソフトの導入による端末活用の推進、教員の働き方改革 学校のICT活用をサポートする体制の強化 ICT支援員の配置によるICTを活用した授業づくりのサポート、また、端末やネットワークのトラブルを対処するサポートデスクチームの構成等により、学校からのニーズに迅速かつ丁寧に対応できる体制づくり <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1台端末の活用を促進するICT環境充実 デジタルAIドリルと授業支援ソフトの導入とICT支援員を一体化したサポート体制の構築 ・小学校の大型提示装置の更新 ・学校の負担軽減に資する保護者連絡ツールの運用の簡便化 					
事業費 (前年度当初予算額)	454,000 千円 (393,000 千円)	財源内訳	国県支出金	13,807 千円	その他	1,000 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(472,623 千円)		地方債	0 千円	一般財源	439,193 千円
担当課	教育委員会事務局教育研究研修センター		連絡先	直通 086-944-7255		
担当者	所長 八木 信英					

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	新教育研究研修センター(仮称)整備事業					
事業の趣旨・目的	子どもたちの成長を支える教職員の資質向上に資する教育研究研修センターの整備を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設計及び地質調査を実施 2. スケジュール 令和5～7年度 設計 令和5～6年度 地質調査 令和7～8年度 工事 令和8年度中の供用開始予定 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計業務に伴う手数料及び委託料 ・地質調査業務に伴う委託料 					
事業費 (前年度当初予算額)	47,000 千円 (37,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(47,061 千円)		地方債	27,900 千円	一般財源	19,100 千円
担当課	教育委員会事務局教育研究研修センター		連絡先	直通 086-803-1296		
担当者	新センター整備担当課長 村尾 剛介					

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	夜間中学設立事業						
事業の趣旨・目的	義務教育を受けることができなかった方に対する学ぶ機会の保障に取り組みます。「夜間教室」を実施した経験を踏まえ、学び直しを希望する方のニーズを把握したうえで、令和7年度の「夜間中学」の開設に向けて準備を進めます。						
事業の概要	【事業内容】 1. ニーズ調査・啓発等 ・入学希望者の把握等を行うため、引き続き授業体験会を実施 ・リーフレット等による啓発活動を実施 ・入学説明会を開催し、生徒の募集を開始 2. 夜間中学開設準備 ・夜間中学の運営に必要な備品等の調達 3. 教室等の整備 ・岡山後楽館中学校・高等学校内に教室等(教室・職員室・駐車場)を整備						
事業費 (前年度当初予算額)	66,500 千円 (3,000 千円)	財源内訳	国県支出金	6,143 千円	その他	0 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(67,598 千円)		地方債	41,000 千円	一般財源	19,357 千円	
担当課	教育委員会事務局就学課	内線	3880	担当課	教育委員会事務局学校施設課	内線	3807
担当者	課長 松本 豊	直通	086-803-1587	担当者	課長 幸 勲治	直通	086-803-1576

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	岡山中央中学校区公民館(仮称)整備事業						
事業の趣旨・目的	「岡山市有建築物の耐震化計画指針」に基づき、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていない公民館の整備を実施します。						
事業の概要	【事業内容】 岡山中央中学校区公民館(仮称)建設事業 旭公民館が老朽化し、未耐震のため、岡山中央中学校武道場との複合化による新たな公民館整備を実施 [整備期間] 令和3年度～令和7年度 (令和7年度開館予定) [整備規模] 鉄骨造3階建						
事業費 (前年度当初予算額)	1,158,827 千円 (147,000 千円)	財源内訳	国県支出金	209,800 千円	その他	0 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(1,158,827 千円)		地方債	854,100 千円	一般財源	94,927 千円	
担当課	教育委員会事務局生涯学習課	内線	3860	担当課	教育委員会事務局学校施設課	内線	3807
担当者	課長 上野 喜宣	直通	086-803-1608	担当者	課長 幸 勲治	直通	086-803-1576

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業					
事業の趣旨・目的	持続可能な社会づくりを目指し、SDGsの理解促進と新たな実践行動につなぐため、SDGsの学びの場や機会を設けます。また、ESDの啓発活動や活動団体の支援によりESD活動の拡大と質の向上に取り組み、ESDを推進することでSDGsの達成に貢献します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> SDGs未来都市推進事業 <ol style="list-style-type: none"> 「未来わくわくSDGsフェスタ」(SDGs普及啓発イベント)の実施 SDGs守ろう！海・川プロジェクト事業の実施 「岡山市SDGs推進パートナーズ」登録事業者向けSDGs研修等の実施 おかやまSDGsアワード、おかやまSDGsフェアへの協力 岡山ESDプロジェクト推進事業 <ol style="list-style-type: none"> おかやまSDGs・ESDなびによる情報発信(HPや番組の制作・放送) 岡山ESDプロジェクト参加団体の活動に対する補助 ESDコーディネーター研修の実施 ESDフォーラム、ESD岡山アワードの実施 持続可能な社会づくりの担い手を育成するための学生向けインターンシップの実施 <p>【R6年度予算のポイント】</p> 岡山市SDGs推進パートナーズ応援団(R5年度設立)を活用しながら、SDGsの取組を引き続き推進					
事業費	33,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(33,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	33,000 千円
(今年度当初要求額)	(33,000 千円)					
担当課	SDGs・ESD推進課		連絡先		内線 3761	
担当者	課長 岩田 裕久				直通 086-803-1351	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	区のまちづくりの推進					
事業の趣旨・目的	身近なまちづくりを推進するために、区民と行政が協働しながら、地域課題の解決に取り組めます。また、それぞれの区の地域資源や特色をいかした魅力発信を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 北区 <ul style="list-style-type: none"> 北区の魅力・情報発信事業 公民館を活用した講座等の実施による防犯等対策事業 中区 <ul style="list-style-type: none"> 区内の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業 中区の魅力発見・発信事業 東区 <ul style="list-style-type: none"> 東区の地域連携強化事業 南区 <ul style="list-style-type: none"> 南区地域防災力強化事業 南区地域の絆づくり事業 					
事業費	13,500 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(13,800 千円)		地方債	0 千円	一般財源	13,500 千円
(今年度当初要求額)	(13,595 千円)					
担当課	北区役所総務・地域振興課		内線 4190	担当課	中区役所総務・地域振興課	内線 71-212
担当者	課長 生崎 章	直通 086-803-1655	担当者	課長 塩見 紀己代	直通 086-901-1601	
担当課	東区役所総務・地域振興課	内線 72-211	担当課	南区役所総務・地域振興課	内線 73-310	
担当者	課長 羽賀 広昭	直通 086-944-5006	担当者	課長 戸田 康宏	直通 086-902-3500	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	窓口多言語サービス対応支援事業					新規
事業の趣旨・目的	行政窓口における職員と外国人市民とのコミュニケーションを支援するため、今後増加が見込まれる外国人市民の窓口相談や諸手続き等に対応します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 多言語(15言語)でビデオ通話可能なタブレットを外国人総合相談窓口等に配置 2. タブレットの各種窓口への貸出					
事業費 (前年度当初予算額)	2,800 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	1,400 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(2,893 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,400 千円
担当課	国際課		連絡先		内線 3250	
担当者	課長 岡崎 あゆ美				直通 086-803-1112	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	外国人市民と地域がつながる災害対応スキルアップ事業					新規
事業の趣旨・目的	外国人市民が地域の中での自主防災の取組を学ぶ場を設けることで、顔の見える関係づくりを進めるとともに、「共助」の意識啓発に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 外国人市民と地域がつながる災害対応スキルアップ研修を実施 外国人市民と市職員、消防職員、消防団員等を交えた災害対応スキルアップ研修の実施により、地域活動を知り「共助」意識を高めながら災害対応力を強化					
事業費 (前年度当初予算額)	1,300 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	1,300 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(1,366 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	国際課		連絡先		内線 3250	
担当者	課長 岡崎 あゆ美				直通 086-803-1112	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	健康寿命延伸事業					拡充
事業の趣旨・目的	運動、栄養・食生活、社会参加の改善・促進など、健康的な生活習慣の普及・定着を通して、市民の健康寿命の延伸を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1.「OKAYAMA ハレ活 プロジェクト」 令和5年8月に開始した新たな健康ポイント事業 幅広い分野における市民の活動、社会参加、健康的な取組に対して、健康ポイント(インセンティブ)を付与 官民、庁内の連携を拡大し、無理なく自然と健康になれる環境を整備 ・対象者:18歳以上の市内在住、通勤・通学者(グループ参加も可) ・参加方法:公式スマホアプリ(無料)を登録して参加</p> <p>2.「ベジファーストOKAYAMAプロジェクト」【新規】 令和6年度から開始する健康市民おかやま21(第3次)の主要事業 BMI(肥満度)25以上や糖尿病有病者の市民が増加傾向にある中、生活習慣病の予防にとって重要な「バランスの取れた食事」を推奨</p> <p>【R6年度予算のポイント】 「ベジファースト(最初に野菜から食べる)」等の取組を、飲食店やコンビニ・スーパー等の小売店と協働して進め、誰もが自然と野菜を摂取できる環境を整備</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	80,600 千円 (80,000 千円)	財源内訳	国県支出金	29,342 千円	その他	21,657 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(83,093 千円)		地方債	0 千円	一般財源	29,601 千円
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 森 公造				直通 086-803-1251	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	がん患者アピアランスサポート事業					拡充
事業の趣旨・目的	がん治療に伴うアピアランス(外見)の変化に悩む方に対し、ウィッグ等の購入費を補助することで、心理的負担を軽減し、自分らしく社会活動を行えるよう支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】 がん治療に伴う外見の変化に対応するため、ウィッグ・乳房補整具の購入経費を補助 ・対象者:がん治療により、 ①脱毛が生じた又はそのおそれがある方 ②乳房切除術を受け、乳房補整具を購入した方【新規】 ・補助対象:①全頭用ウィッグ、②乳房補整具(人工乳房等)の購入経費 ・補助金額:①、②それぞれについて補助対象経費の2分の1(上限金額3万円)</p> <p>【R6年度予算のポイント】 乳がん治療に伴うアピアランス(外見)の変化は心理的負担が特に大きいことから、新たに乳房補整具を補助対象に追加</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	9,000 千円 (7,200 千円)	財源内訳	国県支出金	4,500 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(7,200 千円)		地方債	0 千円	一般財源	4,500 千円
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 森 公造				直通 086-803-1251	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	生涯活躍就労支援事業					
事業の趣旨・目的	高齢者等、誰もが地域や社会で役割を持って活躍できる“生涯現役社会”を実現し、市民の健康維持及び自立を推進します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 民間就労支援機関、社会福祉協議会を通じ、高齢者等就労に課題を抱える人に対する就労支援を実施 2. 企業等に対し、高齢者等の雇用に関する意識改革や労働条件の見直しについて働きかけを実施					
事業費 (前年度当初予算額)	32,350 千円 (33,500 千円)	財源内訳	国県支出金	17,245 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(32,350 千円)		地方債	0 千円	一般財源	15,105 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先		内線 5985	
担当者	課長 立古 俊典				直通 086-803-1256	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	フレイル対策事業					
事業の趣旨・目的	高齢者が要介護状態に陥ることの予防を目的に、薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックを実施し、介護予防の取組につなげます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックの機会の提供 2. 専門職がチェックの結果をもとに、個々の状態に応じたアドバイス・指導や介護予防の取組先(地域資源)を提供 3. フレイルチェックを補助するサポーターの養成 4. フレイル予防に関する周知・啓発					
事業費 (前年度当初予算額)	8,180 千円 (10,400 千円)	財源内訳	国県支出金	3,068 千円	その他	4,089 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(8,182 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,023 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先		内線 5991	
担当者	課長 立古 俊典				直通 086-803-1286	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	介護予防センター事業					拡充
事業の趣旨・目的	高齢者が要介護状態となることを予防し、地域においてその人らしい自立した生活が継続できるように支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1.地域介護予防活動支援事業【拡充】 町内会等の身近な場所で、高齢者が気軽に参加できる介護予防に資する通いの場を立上げ、活動を継続していくための支援や介護予防のボランティアを育成</p> <p>2.介護予防普及啓発事業 中学校区単位での運動・栄養・口腔等に関する介護予防教室の開催やイベント、チラシ、メディア等を活用した情報発信</p> <p>3.地域リハビリテーション活動支援事業 イベントや高齢者団体等に出向いてのフレイル健康チェックや自宅への訪問による状態改善に向けたアドバイス等を実施</p> <p>【R6年度予算のポイント】</p> <p>・あつ晴れ！もも太郎体操活動支援の拡充 重点(モデル)地区における団体立上げを支援</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	187,380 千円 (185,800 千円)	財源内訳	国県支出金	70,268 千円	その他	93,689 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(187,435 千円)		地方債	0 千円	一般財源	23,423 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先		内線 5984	
担当者	課長 立古 俊典				直通 086-803-1256	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	支え合い活動の推進					新規
事業の趣旨・目的	外出に課題を抱える高齢者が社会とのつながりを保てるよう、住民互助による移動支援の活動を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>移動支援を実施する活動団体(ボランティア)や、新規に活動立上げを検討する団体に対し、以下の費用等を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアが移動支援に使用する車両にかかる自動車保険料 ・ 運転に不安のあるボランティアが運転適性診断を受ける費用 ・ 移動支援の基礎知識を学ぶ講習会や安全運転講習会の開催費用 ・ 移動支援の実施方法等をサポートするアドバイザーに関する費用 ・ その他活動に必要な事務経費 					
事業費 (前年度当初予算額)	1,170 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	439 千円	その他	585 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(1,174 千円)		地方債	0 千円	一般財源	146 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先		内線 5991	
担当者	課長 立古 俊典				直通 086-803-1286	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	在宅介護総合特区～AAAシティおかやま～の推進					拡充
事業の趣旨・目的	在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ケアマネインセンティブ事業【新規】 利用者の状態の維持改善を図る居宅介護支援事業所を表彰 高齢者活躍推進事業 介護事業所で就労活動等の提供が可能になるような取組や啓発活動等を実施 介護機器貸与モデル事業 在宅で生活する人の自立につながる介護機器を1割負担で貸与 訪問介護インセンティブ事業 利用者の状態の維持改善を図る訪問介護事業所を表彰 総合特区推進に係る費用 国との協議に係る費用や事務費 <p>【R6年度予算のポイント】 ケアマネインセンティブ事業を新たに開始し、在宅介護をさらに推進</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	41,440 千円 (39,540 千円)	財源内訳	国県支出金	18,531 千円	その他	14,040 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(41,440 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,869 千円
担当課	医療政策推進課		連絡先		内線 5820	
担当者	課長 金安 孝浩				直通 086-803-1638	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業					
事業の趣旨・目的	今後、高齢者等が増えることにより、需要の増加が見込まれる在宅医療の推進や在宅看取り等の普及啓発を医療・介護関係者と協働で進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 在宅医療介護の地域連携推進ワーキングの実施 在宅医療・介護等の施策を検討・実施するワーキングを地域ごとに開催 ・ワーキング数：3地域 ・ワーキングメンバー：医師会、在宅医、病院医師、アドバイザー等 地域別在宅看取り等普及啓発事業 在宅看取り等について地域の身近な医師等による市民向け普及啓発イベントの実施 ICT情報連携ツール活用推進事業 岡山市における共通の在宅医療・介護等のICT連携ツールの活用を推進する <p>【R6年度予算のポイント】 地域の実情に応じてワーキングを行うことで、より効果的に在宅医療・介護を推進</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	6,950 千円 (7,140 千円)	財源内訳	国県支出金	4,014 千円	その他	1,599 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(7,550 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,337 千円
担当課	医療政策推進課		連絡先		内線 5820	
担当者	課長 金安 孝浩				直通 086-803-1638	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	認知症サポーター活動促進事業(チームオレンジ)					拡充
事業の趣旨・目的	認知症の人がどう暮らしていきたいかの「声」を聴いた地域づくりを推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>コーディネーターを配置し、以下の業務を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症の人やその家族の支援ニーズと、認知症サポーター等の活動をつなぐ仕組みづくり(チームオレンジ)の立ち上げ支援 2. チームオレンジの活動運営に対する助言 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4に活動開始した2福祉区(南区西、中区)とR5に活動開始する2福祉区(北区中央、東区)に加え、残りの2福祉区(北区北、南区南)の立ち上げを支援 ・チームオレンジの活動への理解を広めるため、市内の活動内容を掲載した分かりやすいパンフレットを作成、配布 					
事業費	9,588 千円	財源内訳	国県支出金	5,537 千円	その他	2,205 千円
(前年度当初予算額)	(7,900 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,846 千円
(今年度当初要求額)	(9,588 千円)					
担当課	高齢者福祉課		連絡先		内線 5960	
担当者	課長 高木 真二郎				直通 086-803-1230	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	認知症伴走型支援事業					新規
事業の趣旨・目的	認知症の進行による状況の変化やそれに悩む人とその家族に寄り添い、地域の人々の生活を応援する伴走型の相談支援の取組を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>認知症対応型グループホーム等の介護サービス事業所を拠点とし、以下の業務を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症の人やその家族に対し、専門職ならではの日常生活上の工夫等の助言を実施 2. 家族に対して、精神的・身体的負担の軽減につながるような効果的な介護方法や介護に対する不安解消に係る助言を実施 3. 認知症状の段階によって生じる様々な相談に応じられるように、早期から継続的に伴走し、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように支援 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2福祉区に伴走型支援拠点をモデル的に整備 ・効果検証を踏まえ、段階に応じて残りの福祉区の整備についても検討 					
事業費	3,040 千円	財源内訳	国県支出金	1,520 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,520 千円
(今年度当初要求額)	(3,040 千円)					
担当課	高齢者福祉課		連絡先		内線 5960	
担当者	課長 高木 真二郎				直通 086-803-1230	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	難聴高齢者に対する補聴器購入費用助成					新規
事業の趣旨・目的	難聴高齢者の補聴器購入に対する費用の一部を助成し、高齢者の補聴器装用を促進するとともに、コミュニケーション能力の維持・向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】 高齢者の介護予防や生活の質の維持、認知症の発症・進行予防のため、補聴器について啓発を行うとともに、補聴器の購入に係る費用の一部を助成</p> <p>【R6年度予算のポイント】 補聴器装用の促進により、高齢者の孤独・孤立を防ぎ、社会参加を促進</p>					
事業費 (前年度当初予算額)	8,500 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,500 千円
担当課	高齢者福祉課		連絡先		内線 5960	
担当者	課長 高木 真二郎				直通 086-803-1230	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	地域共生社会の推進(重層的支援体制整備事業)(再掲)					拡充
事業の趣旨・目的	複雑化・複合化した課題を抱えた世帯に対して、市の関係課・相談機関が連動して支援を行う総合相談支援体制づくりに加えて、「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することで、地域共生社会の更なる推進を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 包括的相談支援事業 相談者の属性に関わらず包括的に相談を受け止め適切なサービスを提供 2. 参加支援事業 若者から高齢者まで幅広い層を対象とし、個々の課題やニーズに応じて就労や通いの場など、社会とのつながりが定着するまでの支援を実施 3. 地域づくりに向けた支援事業【拡充】 複雑・複合課題を抱える世帯について、社会参加の場や地域で受け止めるための環境整備を促進、住民同士の支え合い活動による移動支援の推進 4. アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 就労準備段階からの訪問活動等を通じた伴走型支援を実施 5. 多機関協働事業 相談支援包括化推進員を配置し、複雑・複合課題を抱える世帯への支援を継続実施 6. 支援プランの作成 個別支援プランを作成し、支援方針決定や進捗確認を実施 					
事業費 (前年度当初予算額)	1,811,110 千円 (1,733,278 千円)	財源内訳	国県支出金	1,127,481 千円	その他	257,677 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(1,812,203 千円)		地方債	0 千円	一般財源	425,952 千円
担当課	保健福祉企画総務課(他9課)		連絡先		内線 5806	
担当者	課長 室住 麻子				直通 086-803-1204	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	障害者就労支援事業					拡充
事業の趣旨・目的	障害者の自立と社会参加の重要な柱となる就労に向けて、障害者とその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるよう、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働く障害者就労施設における工賃向上を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 障害者一般就労支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 障害者を雇用する企業、職場実習の受け入れ企業の開拓 職場実習支援 中小企業の求人募集の支援 障害者一般就労定着支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 働く障害者のための交流拠点事業 障害者工賃向上支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 障害者製作商品販売等事業 専門家派遣による工賃(賃金)課題解決支援 工賃(賃金)向上にかかるセミナー等の開催 「お仕事マッチングサイト」の開発・利用【新規】 <p>【令和6年度予算のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> マッチングサイトを利用して就労継続支援事業所の仕事の受注を支援 障害者の就労先拡充をねらいとした、中小企業に対する雇用開拓の強化 					
事業費 (前年度当初予算額)	41,000 千円 (40,000 千円)	財源内訳	国県支出金	5,500 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(41,603 千円)		地方債	0 千円	一般財源	35,500 千円
担当課	障害福祉課		連絡先		内線 5737	
担当者	課長 小西 一郎				直通 086-803-1234	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	生活困窮者等自立支援事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	生活困窮者自立支援法に基づき、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人を対象に自立に向けた支援を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立相談支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ワンストップ型の相談窓口により、一人ひとりの状況に応じた支援計画を作成し、生活保護に至る前の段階から早期に支援 住居確保給付金の支給 <ul style="list-style-type: none"> 離職や休業等で住居を失うおそれのある方等へ家賃相当額を支給 就労支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの特性や状況に応じた複数の事業を展開し、就労や社会参加に向けたきめ細かな支援を実施 一時生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 住居を持たない生活困窮者に対して衣食住の提供や自立に向けた支援を実施 家計改善支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 自立のために家計収支全体の改善や家計管理能力の向上の支援を実施 子どもの学習サポート事業(通所型、訪問・遠隔型) <ul style="list-style-type: none"> 学習支援により、基礎学力の向上を図るとともに、生活に関する支援も実施 					
事業費 (前年度当初予算額)	409,600 千円 (480,000 千円)	財源内訳	国県支出金	288,014 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(420,630 千円)		地方債	0 千円	一般財源	121,586 千円
担当課	生活保護・自立支援課		連絡先		内線 5940	
担当者	課長 出原 晋一郎				直通 086-803-1349	

事務事業名	野犬対策事業					拡充
事業の趣旨・目的	野犬の捕獲数増加に伴い、ひっ迫している収容から譲渡までの体制を強化し、「殺処分ゼロ」を継続します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 野犬等の捕獲促進事業及び一時収容施設の体制整備の継続 2. 収容犬の飼養保管から譲渡までの管理費及び事業委託費の拡充 <ol style="list-style-type: none"> (1)一時収容施設の飼料費・動物用医薬品の購入 (2)譲渡動物飼養保管委託の拡充 3. 野犬の人馴れ訓練事業 <ol style="list-style-type: none"> (1)訓練参加ボランティア登録講習会の拡充 (2)野犬の人馴れ訓練委託の拡充 4. ボランティア支援事業 野犬捕獲協働ボランティアに対し、捕獲に必要な支援物資を提供 譲渡協力ボランティアに対し、譲渡動物の引き渡し時に支援物資を提供 5. いのちの大切さを考える教室 人馴れ訓練犬を活用した情操教育の実施 					
事業費	38,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	2,183 千円
(前年度当初予算額)	(33,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	35,817 千円
(今年度当初要求額)	(38,034 千円)					
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5765	
担当者	生活衛生担当課長 三瀬 博也				直通 086-803-1276	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	下水道・河川等による浸水対策事業					
事業の趣旨・目的	平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、平成31年4月に見直した岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づき、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 計画的な下水道施設・河川施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> 津島排水区の浸水対策事業 今保・白石ポンプ場の建設工事 浦安11号幹線(1工区・2工区)雨水管築造工事 山崎地区の河川排水機場の建設工事 既存ストックの活用、機能保全強化 <ul style="list-style-type: none"> 河川排水機場の設備更新工事(米田、植松、熊谷川、砂川)及び整備計画策定(灘崎) 市管理河川の計画的な浚渫・樹木伐採 市民・事業者の自助・共助の促進、意識啓発による地域防災の推進 <ul style="list-style-type: none"> 雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置等の助成 市民への土のう配布、町内会への可搬式ポンプ貸与 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 浦安11号幹線雨水管築造工事 長寿命化計画に基づく、河川排水機場の設備更新 					
事業費 (前年度当初予算額)	2,376,000 千円 (3,093,503 千円)	財源内訳	国県支出金	512,500 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(2,381,739 千円)		地方債	1,657,000 千円	一般財源	206,500 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先		内線 4970	
担当者	課長 中村 義徳				直通 086-803-1499	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	新庁舎整備事業					
事業の趣旨・目的	本庁舎は建設から50年以上が経過し、老朽化が進むとともに、耐震基準も満たしていません。災害対応の中心となる防災拠点として整備するだけでなく、更なる行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>新庁舎の建設 <スケジュール></p> <p>令和4～8年度 新庁舎建設工事 令和8年度 新庁舎供用開始</p> <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新庁舎建設工事 新庁舎家具什器選定及び移転実施計画作成 					
事業費 (前年度当初予算額)	11,817,600 千円 (2,122,000 千円)	財源内訳	国県支出金	574,935 千円	その他	1,141,965 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(11,817,909 千円)		地方債	10,100,700 千円	一般財源	0 千円
担当課	新庁舎整備課		担当課		庁舎管理課	
担当者	課長 藤原 史朗		担当者		課長 藤原 一範	
	内線 3350		内線 4420			
	直通 086-803-1151		直通 086-803-1152			

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	新庁舎周辺施設整備事業						
事業の趣旨・目的	新庁舎の周辺施設として、大供公園・広場・駐車場を一体的に整備し、大供周辺に相応しい魅力あるまちづくりに寄与することを目指します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>デザインビルド手法による周辺施設(大供公園、広場、駐車場)の整備 <想定スケジュール> 令和8年度～10年度 周辺施設の基本・実施設計 令和9年度～13年度 旧本庁舎解体工事、周辺施設整備工事 令和14年度 周辺施設供用開始</p> <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎周辺施設整備アドバイザー業務 ・土壌汚染対策法に基づく土壌汚染調査 						
事業費 (前年度当初予算額)	26,400 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	14,400 千円	
事業費 (今年度当初要求額)	(26,485 千円)		地方債	0 千円	一般財源	12,000 千円	
担当課	新庁舎整備課	内線	3350	担当課	庭園都市推進課	内線	3680
担当者	課長 藤原 史朗	直通	086-803-1151	担当者	公園緑地担当課長 入矢 泰成	直通	086-803-1392

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	道路施設の長寿命化事業					
事業の趣旨・目的	道路施設の老朽化が進み、今後一斉に更新時期を迎える状況を鑑み、定期点検を実施し作成した個別施設の長寿命化修繕計画に基づき計画的に修繕・補修を行うことで、費用を低減・平準化するとともに、道路施設の長寿命化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>長寿命化修繕計画に基づく道路メンテナンスを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線舗装補修(延べ13.7km) ・ 橋梁長寿命化(定期点検:約1840橋、補修設計:28橋、橋梁補修:62橋) 					
事業費 (前年度当初予算額)	2,173,900 千円 (2,377,500 千円)	財源内訳	国県支出金	809,106 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(2,214,530 千円)		地方債	1,153,800 千円	一般財源	210,994 千円
担当課	道路港湾管理課	連絡先		内線	3660	
担当者	課長 杉本 章			直通	086-803-1416	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	用水路等転落防止対策事業					
事業の趣旨・目的	市民が用水路等へ転落することによる死傷事故が度々発生しており、用水路等の転落に対する安全対策を集中的に実施してきましたが、いまだ転落事故は発生しているため、引き続き危険箇所に対する安全対策を実施します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 用水路転落防止対策の実施 (1) 地元要望箇所 (2) 事故発生箇所 (3) 事故多発地域での重点的対策 2. 転落事故の割合が比較的多い高齢者に向けた注意喚起ビラを作成し、各町内、区役所、公民館等へ配布					
事業費 (前年度当初予算額)	54,700 千円 (50,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(54,735 千円)		地方債	0 千円	一般財源	54,700 千円
担当課	道路港湾管理課	内線	3660	担当課	農村整備課	内線
担当者	課長 杉本 章	直通	086-803-1416	担当者	課長 金月 晃宏	直通
						4570
						086-803-1348

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	水道施設・管路耐震化等更新事業					
事業の趣旨・目的	市民のライフライン確保という重要な役割を果たすため、水道施設や管路の更新及び災害対策を推進し、安定供給の継続を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 激甚化・頻発化する災害に備えた水道施設・管路の強靱化 (1) 本市基幹浄水場である三野浄水場の計画的更新・耐震化 ・三野浄水場浄水池ほか築造工事[整備期間 令和6年度～令和11年度] (2) 大規模震災を見据えた配水幹線の強靱化 ・官公庁や災害拠点病院等の災害時拠点施設へ至る管路の更新・耐震化 ・断水被害の軽減・復旧の迅速化を目的とした配水管網のブロック化 (3) 風水害に備えた水道施設の強靱化 ・旭東浄水場非常用発電機設置工事[整備期間 令和6年度～令和7年度] ・山浦浄水場非常用発電機設置工事[整備期間 令和6年度～令和7年度] 2. 水道施設・管路の計画的更新 アセットマネジメントに基づく効果的な水道施設・管路の更新 ・老朽管更新延長: 13.1km ・川口浄水場浄水池築造工事					
事業費 (前年度当初予算額)	8,216,000 千円 (8,594,000 千円)	財源内訳	国県支出金	66,740 千円	その他	1,371,541 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(8,451,100 千円)		地方債	2,700,000 千円	一般財源	4,077,719 千円
担当課	水道局経営管理課	連絡先		直通 086-234-5914		
担当者	課長 小松 佳和					

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業					
事業の趣旨・目的	市民生活に重大な影響を及ぼす下水道施設の機能停止等を未然に防止するため、下水道施設の改築更新、耐震化を行います。また、将来の改築事業費の削減等を図るため、施設の統廃合など下水道施設の再構築(リノベーション)を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 南海トラフ巨大地震等の発生に備えた下水道施設の耐震化及び老朽化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岡南ポンプ場、平井排水センター、金岡ポンプ場の設備更新及び耐震化工事 ・ 笹ヶ瀬ポンプ場の設備更新 ・ 緊急輸送道路等のマンホールの浮上防止対策工事 大規模災害時における避難所の機能向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吉備、七区、江西、竜之口小学校に災害時用マンホールトイレを設置 農業集落排水処理施設の統廃合の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業集落排水施設を公共下水道など近隣の処理区へ統廃合 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 処理場、ポンプ場の改築更新事業及び管渠の老朽化対策を継続実施 					
事業費 (前年度当初予算額)	2,580,500 千円 (3,007,209 千円)	財源内訳	国県支出金	929,240 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(2,754,800 千円)		地方債	1,494,200 千円	一般財源	157,060 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先		内線 4970	
担当者	課長 中村 義徳				直通 086-803-1499	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	地域防災力強化事業					
事業の趣旨・目的	自主防災組織を中心とした地域防災活動への支援のほか、被災想定を踏まえた備蓄物資保管場所を確保し、地域の防災力強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 自主防災組織等育成事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 自主防災組織の新規結成や訓練、学習会、個別避難計画の作成等の活動に要する経費への助成 (2) 個別避難計画の作成やハザードマップの活用、避難所運営等についての理解、協力を得るための説明会の実施 (3) 福祉事業者への個別避難計画作成業務委託 (4) 災害時の防災活動中の事故等に対する補償 備蓄倉庫等整備事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 集中備蓄倉庫の整備 (2) 分散備蓄倉庫の整備 					
事業費 (前年度当初予算額)	84,000 千円 (486,500 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(98,797 千円)		地方債	33,800 千円	一般財源	50,200 千円
担当課	危機管理室		連絡先		内線 5854	
担当者	地域防災担当課長 井上 義浩				直通 086-803-1082	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	消防署所適正配置事業					
事業の趣旨・目的	増加する救急需要と多様化する各種災害に的確に対応するため、消防力のバランスに配慮した適正な場所に消防署所を配置及び維持管理し、いついかなる時も、求める人すべてに等しく、より安心して質の高い消防サービスを提供します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>消防局総合計画(消防署所適正配置)及び消防局個別施設計画に基づき、南消防署妹尾出張所を南区妹尾地内に建替整備</p> <p>スケジュール</p> <p>令和4年度 境界確定、土木設計、基本設計</p> <p>令和5年度 土木工事、実施設計</p> <p>令和6年度 土木工事、建築工事</p> <p>令和7年度 指令システム移設、運用開始</p>					
事業費	407,500 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(79,594 千円)		地方債	367,400 千円	一般財源	40,100 千円
(今年度当初要求額)	(443,971 千円)					
担当課	消防企画総務課		連絡先		内線 3770	
担当者	課長 堀川 直彦				直通 086-234-9970	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	水難救助訓練施設整備事業					
事業の趣旨・目的	消防職団員の災害対応力の向上、安定した水難救助訓練環境の確保及び市民の防災意識向上のため、模擬体験可能な風水害体験施設を備えた水難救助訓練施設を整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南消防署敷地内に、水難救助訓練施設及び風水害体験施設を整備 ・整備後、岡山連携中枢都市圏による連携事業として訓練・啓発活動を実施 <p>スケジュール</p> <p>令和3年度 基本設計、実施設計</p> <p>令和4年度 実施設計</p> <p>令和5年度 建築工事</p> <p>令和6年度 建築工事、運用準備</p>					
事業費	661,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(404,815 千円)		地方債	581,000 千円	一般財源	80,000 千円
(今年度当初要求額)	(661,834 千円)					
担当課	消防企画総務課		連絡先		内線 3770	
担当者	課長 堀川 直彦				直通 086-234-9970	

事務事業名	救急隊増隊事業					新規
事業の趣旨・目的	高齢化の進展等により年々増加する救急需要に対応するため、北消防署番町分署に救急隊を増隊し、救急体制の強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高規格救急自動車・救急資機材等の購入 ・配置場所である北消防署番町分署の庁舎改修 ・消防指令システムの改修 <p>スケジュール 令和6年度 高規格救急自動車購入、番町分署改修工事、消防指令システム改修 令和7年度 運用開始</p>					
事業費	58,100 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	53,900 千円	一般財源	4,200 千円
(今年度当初要求額)	(58,153 千円)					
担当課	救急課		連絡先		内線 3778	
担当者	課長 頼定 誠				直通 086-234-9967	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	地球温暖化対策事業					
事業の趣旨・目的	脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業者等と連携し、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進、環境にやさしいライフスタイルや事業活動への転換等に取り組み、温室効果ガスの排出削減を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. プラスチック資源の分別回収・リサイクル 家庭から排出されるプラスチック資源を分別回収し、中間処理の実施後、再生処理 2. 学校給食の食品リサイクル事業 焼却処理している給食残渣をメタン発酵処理施設に搬入し食品リサイクルを実施 3. ZEH普及啓発事業 住宅のZEH化の更なる普及拡大を図るための啓発活動を実施 4. スマートエネルギー導入促進事業補助金 市民・事業者におけるスマートエネルギー化を促進 5. その他 J-クレジット制度、太陽光発電設備等共同購入事業、電力の自己託送事業 など					
事業費 (前年度当初予算額)	2,252,175 千円 (1,646,959 千円)	財源内訳	国県支出金	86,016 千円	その他	1,900 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(2,378,590 千円)		地方債	810,600 千円	一般財源	1,353,659 千円
担当課	ゼロカーボン推進課(他19課)		連絡先		内線 3978	
担当者	課長 吉田 武生				直通 086-803-1282	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	プラスチック資源分別回収・リサイクル事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	地球温暖化に伴う気候変動の影響により、自然災害が増加していることから、脱炭素社会の実現に向けて、令和6年3月から、現在、焼却処理しているプラスチック資源の分別回収・リサイクルを実施し、温室効果ガスの排出削減を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. プラスチック資源の分別・排出ルール等の周知啓発 分別・排出ルール等の周知啓発のため、メディア、SNS等を活用 2. プラスチック資源の分別回収の実施 ごみステーション等に排出されたプラスチック資源を回収し、中間処理施設へ搬入 3. プラスチック資源の中間処理 回収したプラスチック資源をリサイクル事業者へ引き渡すために、選別・圧縮・梱包 4. プラスチック資源のリサイクル 中間処理されたプラスチック資源をリサイクル事業者へ引き渡し、再商品化					
事業費 (前年度当初予算額)	604,000 千円 (184,800 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(614,774 千円)		地方債	0 千円	一般財源	604,000 千円
担当課	環境事業課	内線	3970	担当課	環境施設課	内線
担当者	課長 出井 充	直通	086-803-1297	担当者	課長 加藤 孝志	直通
						086-803-1311

事務事業名	ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業					
事業の趣旨・目的	老朽化した岡南環境センターを更新し、ダイオキシン類等の削減対策やサーマルリサイクルの促進等を図るため、2市1町の可燃ごみを処理する施設を岡南環境センター敷地に整備し、20年間運営することで、安全・安心で安定的なごみ処理を実現します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となって広域的なごみ焼却処理施設を建設</p> <p>(1)岡南環境センターの解体工事</p> <p>(2)3つの政策効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の集約化により経済性(施設維持管理費等)が向上 ・施設の強靱化及び災害時のごみ処理能力の確保 ・ダイオキシン類、温室効果ガス排出量の抑制 <p>(3)スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度～令和8年度 解体・建設工事 ・令和9年度～令和28年度 運営 <p>2. 広域処理施設建設中における岡山市の可燃ごみの一部を市外処理</p> <p>令和4年度～令和8年度間の廃棄物処理(運営・運搬・処理)を適切に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中継施設の運営 ・処理は倉敷市及び民間処理施設に委託 					
事業費	2,288,200 千円	財源内訳	国県支出金	440,190 千円	その他	274,633 千円
(前年度当初予算額)	(3,088,000 千円)		地方債	900,500 千円	一般財源	672,877 千円
(今年度当初要求額)	(2,289,345 千円)					
担当課	環境施設課		連絡先		内線 3981	
担当者	広域処理施設担当課長 服部 義和				直通 086-803-1420	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	スマート窓口事業					新規
事業の趣旨・目的	新庁舎開庁に向けて、「行かない」「書かない」「待たない」のコンセプトのもと、市役所での手続きをサポートし、手間の削減・待ち時間の削減に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 「行かない」の実現のため、オンライン申請システムを更新 <ul style="list-style-type: none"> 電子申請に合わせて決済できるよう、キャッシュレス決済機能を追加 申請がスムーズに行える直観的な画面 「書かない」「待たない」の実現のため、窓口業務を改革し、申請支援システムを導入 <ul style="list-style-type: none"> 現状業務の把握、改善点洗い出しを実施し、新庁舎での業務イメージの作成、システム導入により来庁される方のスムーズな申請・交付等を実現 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口に行かず、スマホや自宅のPCで完結するオンライン申請の導入 新庁舎に向けた、窓口での手間、待ち時間の削減を実現するための手法の一部実施 					
事業費 (前年度当初予算額)	140,000 千円 (0 千円)	財源内訳	国県支出金	70,000 千円	その他	51,500 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(147,620 千円)		地方債	0 千円	一般財源	18,500 千円
担当課	デジタル推進課		連絡先		内線 3450	
担当者	ICT推進担当課長 葛原 基史				直通 086-803-1047	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	業務改革推進事業					
事業の趣旨・目的	岡山市第六次総合計画後期中期計画に掲げるBPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)を本格化させ、全庁業務量調査で抽出された課題のある業務のプロセスを1から見直すことにより、職員負担の軽減、人為的ミスの削減、住民サービスの維持・向上等を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 定型的な作業が多い等、課題のある業務を可視化 <ul style="list-style-type: none"> R3年度実施の業務量調査を踏まえ、効率性等に課題のある業務をターゲット デジタル技術等による課題解決のモデルを検討 <ul style="list-style-type: none"> 「紙や手書き事務からの脱却」、「パソコン作業の自動化」を意識した業務の効率化 導入済のRPA、kintoneなどのデジタルツールの活用拡大 					
事業費 (前年度当初予算額)	27,000 千円 (28,000 千円)	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
事業費 (今年度当初要求額)	(27,357 千円)		地方債	0 千円	一般財源	27,000 千円
担当課	行政改革推進室		連絡先		内線 3594	
担当者	室長 花房 明彦				直通 086-803-1096	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	公共施設予約システム導入事業					拡充
事業の趣旨・目的	公共施設利用者の利便性向上のため、施設の空き状況等が確認できるシステムを導入し、予約・利用手続きの一元化を図ります。また、施設の利用料について、キャッシュレス決済を導入します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> オンライン予約システムの導入 <ul style="list-style-type: none"> 従来のスポーツ施設に公民館等を加え、対象施設を拡大 スマートフォン利用時における画面構成の最適化 キャッシュレス決済の導入 <ul style="list-style-type: none"> クレジットカードやバーコード決済への対応 <p>【R6年度予算のポイント】</p> <p>スマートフォンでも使いやすく最適化されたキャッシュレス決済も可能な予約システムの導入により、利用者の利便性を向上</p>					
事業費	27,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(8,848 千円)		地方債	0 千円	一般財源	27,000 千円
(今年度当初要求額)	(29,575 千円)					
担当課	デジタル推進課		連絡先		内線 3450	
担当者	ICT推進担当課長 葛原 基史				直通 086-803-1047	

令和6年度当初予算(案) 主要施策・事業補足資料

事務事業名	外部専門人材活用事業					
事業の趣旨・目的	企業等の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を登用することで、既存の行政の考え方や枠組みに捉われない柔軟な発想やアイデアにより、多様化・複雑化する行政課題の解決を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>市が強化すべき重点分野において、各業界の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を、「戦略マネージャー」として活用</p> <p>[活用分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX ・教育DX ・脱炭素 ・広報動画 ・戦略的な広報活動 など 					
事業費	11,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(9,290 千円)		地方債	0 千円	一般財源	11,000 千円
(今年度当初要求額)	(11,685 千円)					
担当課	政策企画課		連絡先		内線 3584	
担当者	地方創生・政策調整担当課長 岡本 浩司				直通 086-803-1043	

事務事業名	情報発信力強化事業					
事業の趣旨・目的	市が進めるまちづくりの目標や課題を市民に理解してもらえるよう、市の施策をわかりやすく発信していきます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報発信プロジェクト「わかるかわる岡山市」を実施 <ul style="list-style-type: none"> 市の重要な施策を題材とした動画を作成し、配信 幅広い事業を題材とした短編動画を作成し、配信 職員の広報マインド向上(広報研修・広報クリニック等の実施) 市公式LINEのセグメント配信強化 <ul style="list-style-type: none"> 登録者のニーズに合わせた魅力ある情報を配信 					
事業費	25,600 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(25,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	25,600 千円
(今年度当初要求額)	(25,964 千円)					
担当課	広報広聴課		連絡先		内線 3470	
担当者	課長 田中 恵美子				直通 086-803-1024	